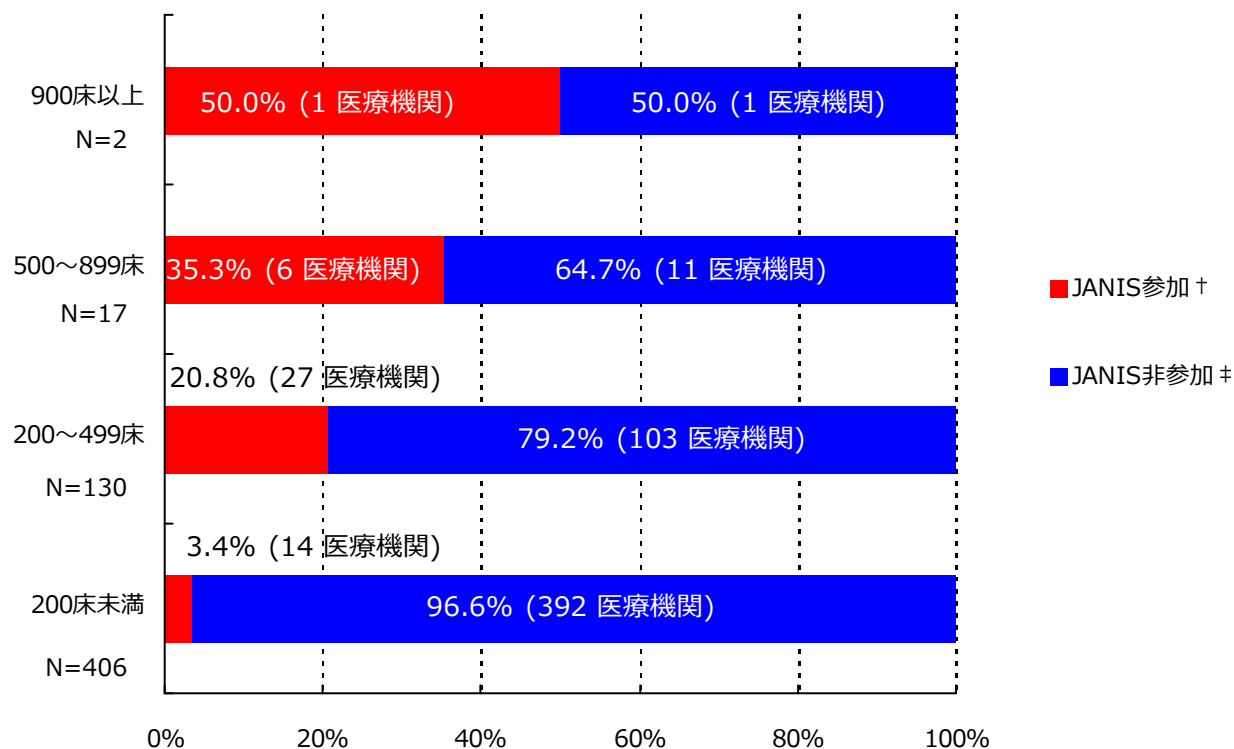


(北海道)  
公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)  
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



# 1. データ提出医療機関\*数(48医療機関)



\*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2019年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2018年 都道府県別医療機関数¶) - (2019年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2018年 都道府県別医療機関数¶	2019年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	1 ( 50%)
500～899床	17	6 ( 35.3%)
200～499床	130	27 ( 20.8%)
200床未満	406	14 ( 3.4%)
病床数不明	-	0 ( -)
合計	555	48 ( 8.6%)

¶2018年医療施設（動態）調査を参照した。

(北海道)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

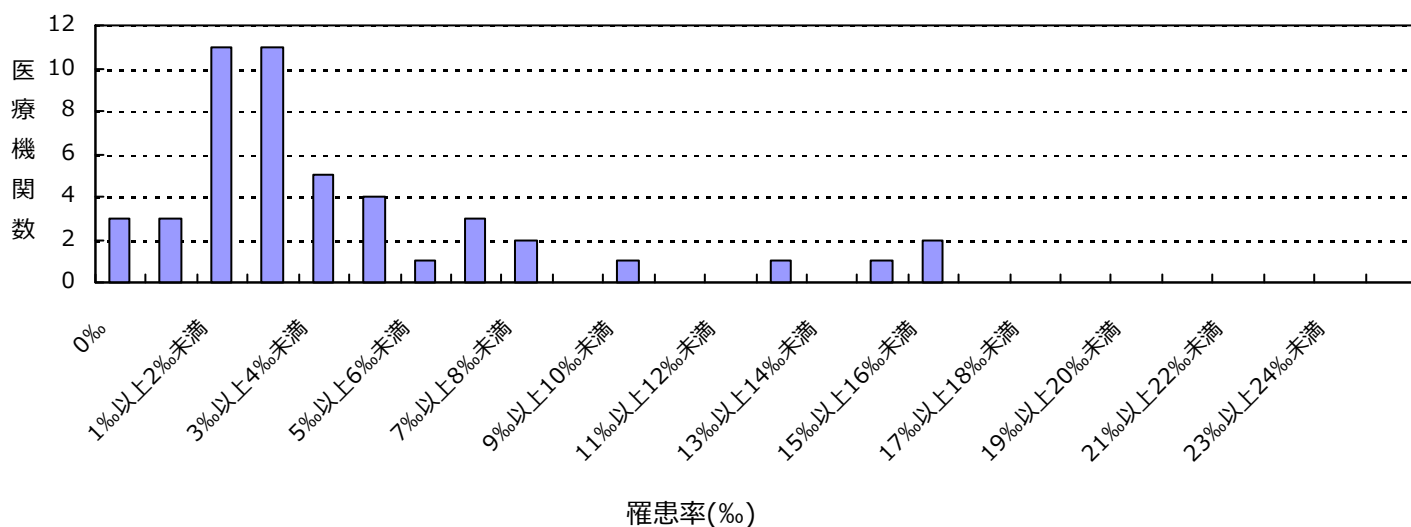


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	273,120	11	835	3.06%	0.00 2.52 15.96   H    -----

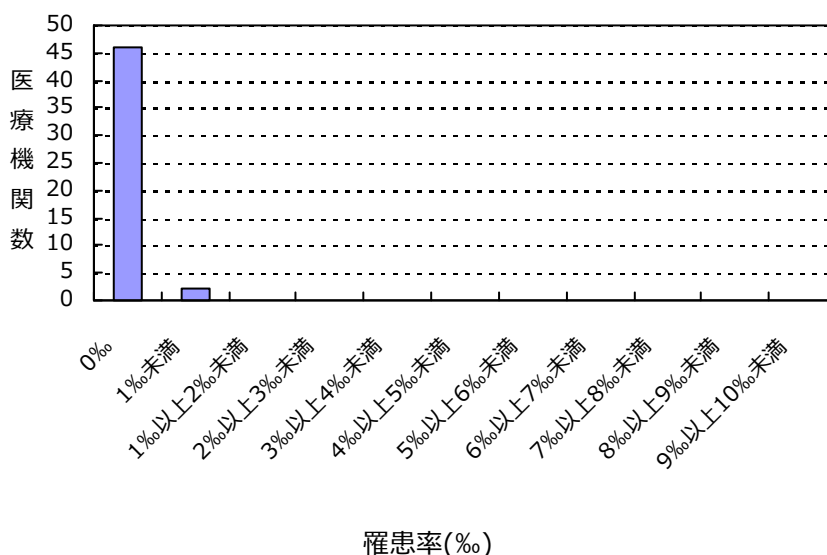
集計対象医療機関の罹患率(N=48)



### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	273,120	0	5	0.02%	0.00 0.00 0.33      -----

集計対象医療機関の罹患率(N=48)



(北海道)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

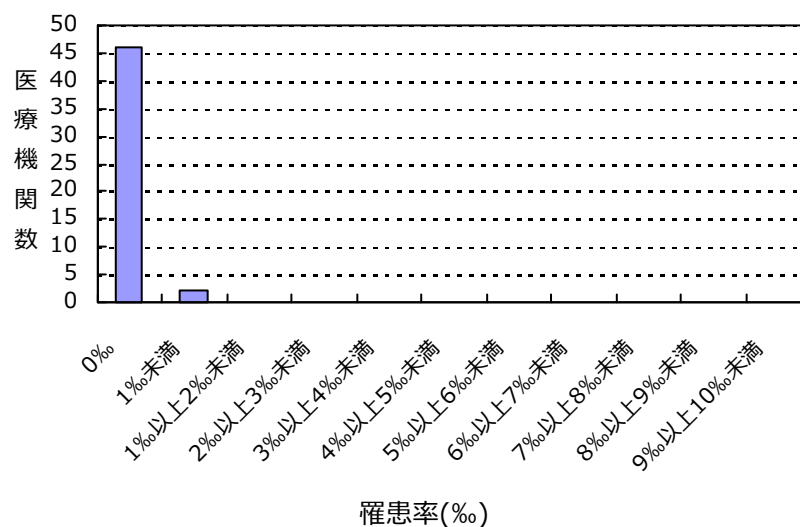


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	273,120	0	2	0.01%	0.00 0.00 0.68

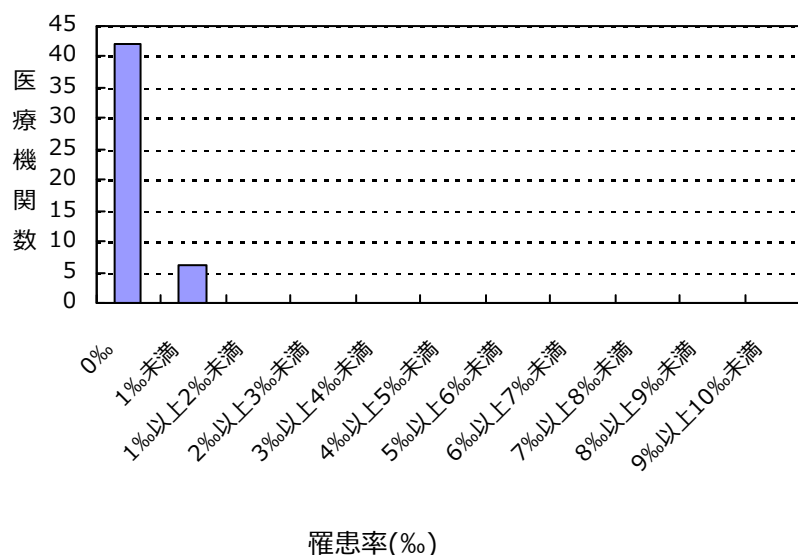
集計対象医療機関の罹患率(N=48)



### カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	273,120	0	11	0.04%	0.00 0.00 0.67

集計対象医療機関の罹患率(N=48)



(北海道)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

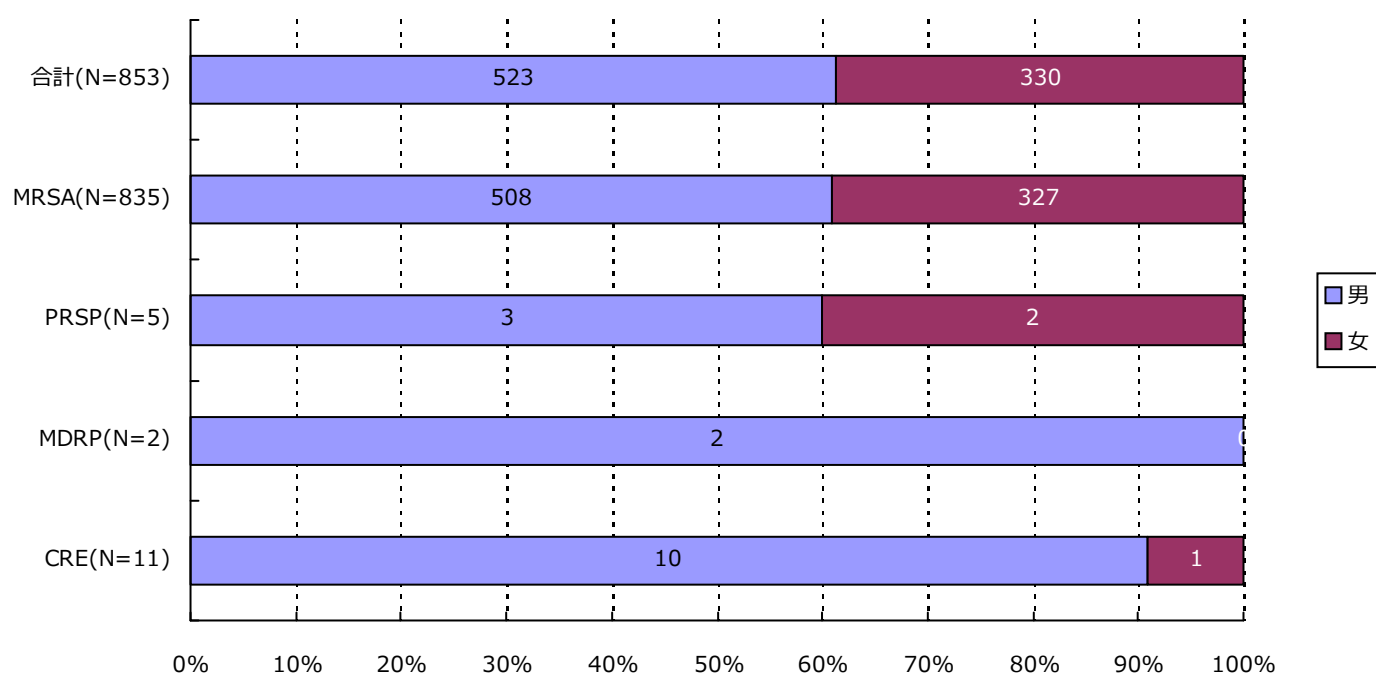
(北海道)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	523 ( 61.3% )	508 ( 60.8% )	0 ( - )	0 ( - )	3 ( 60.0% )	2 ( 100.0% )	0 ( - )	10 ( 90.9% )
女	330 ( 38.7% )	327 ( 39.2% )	0 ( - )	0 ( - )	2 ( 40.0% )	0 ( - )	0 ( - )	1 ( 9.1% )
合計	853	835	0	0	5	2	0	11

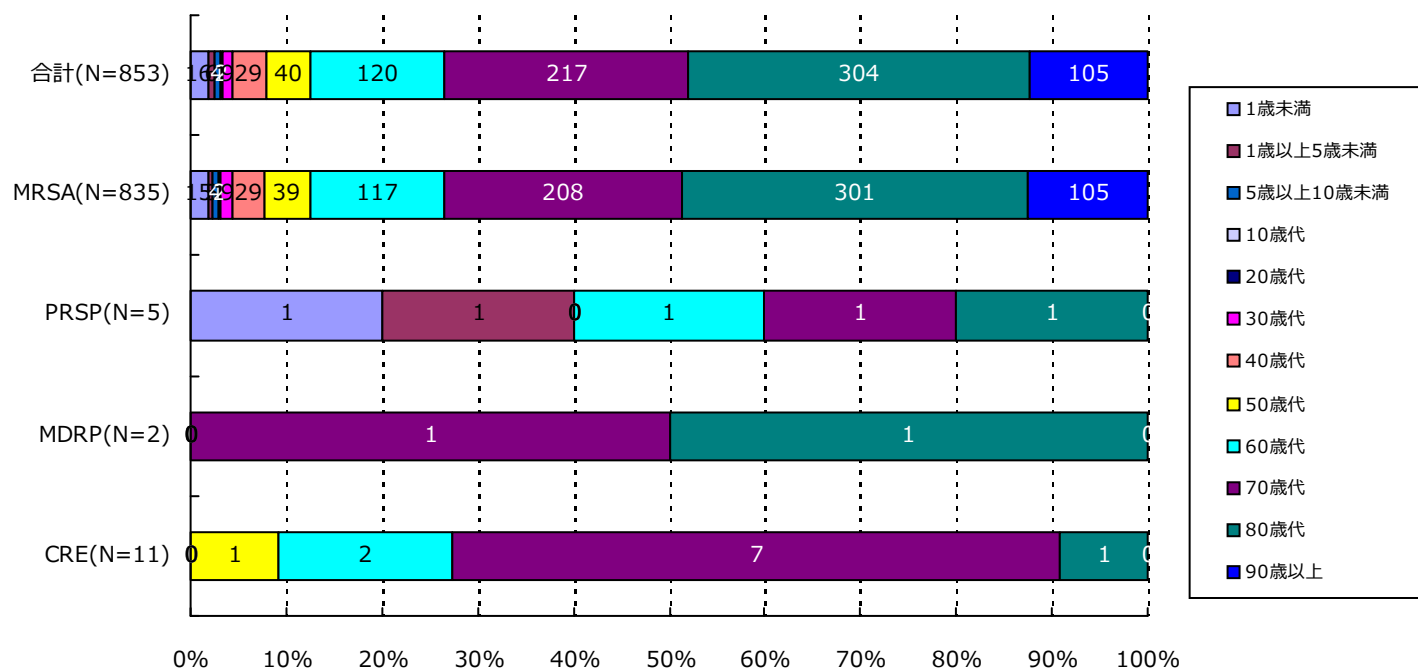
(北海道)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

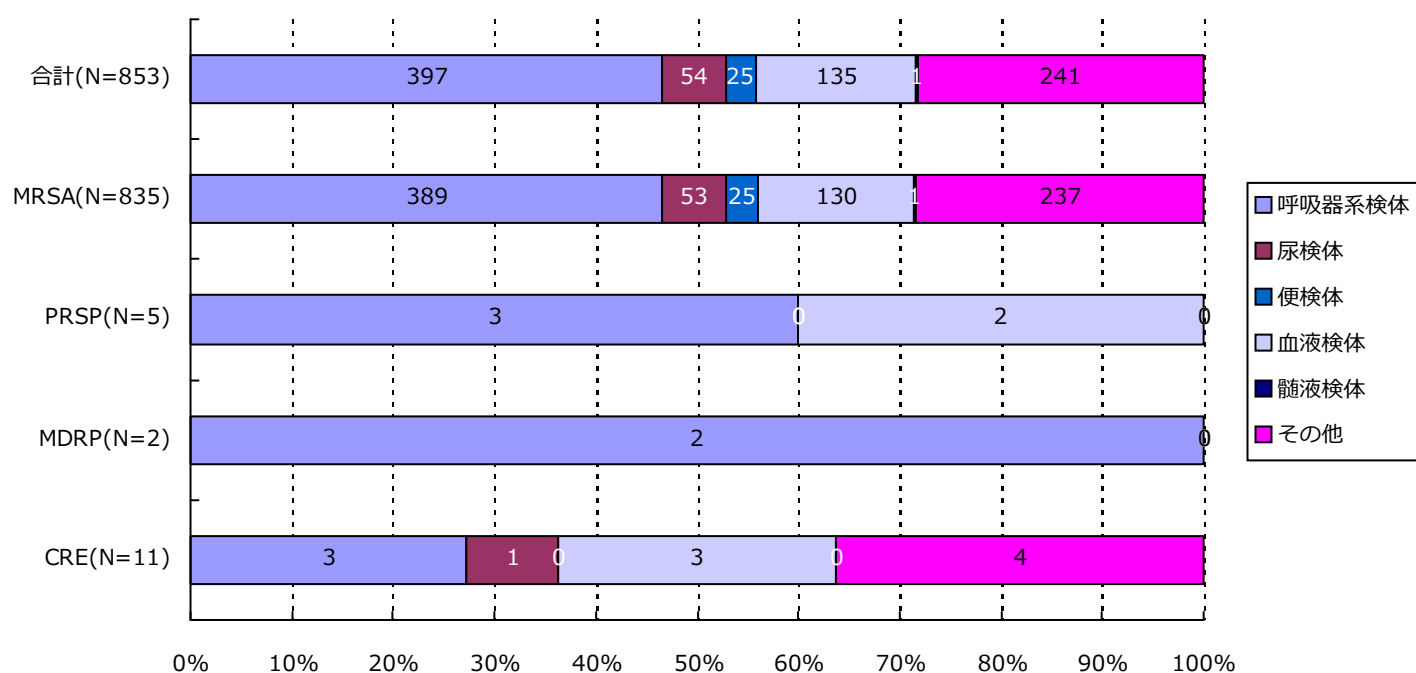


#### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	16( 1.9%)	15( 1.8%)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
1歳以上5歳未満	6( 0.7%)	5( 0.6%)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
5歳以上10歳未満	4( 0.5%)	4( 0.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
10歳代	1( 0.1%)	1( 0.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
20歳代	2( 0.2%)	2( 0.2%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
30歳代	9( 1.1%)	9( 1.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
40歳代	29( 3.4%)	29( 3.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
50歳代	40( 4.7%)	39( 4.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 9.1%)
60歳代	120( 14.1%)	117( 14.0%)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)	0( -)	0( -)	2( 18.2%)
70歳代	217( 25.4%)	208( 24.9%)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)	1( 50.0%)	0( -)	7( 63.6%)
80歳代	304( 35.6%)	301( 36.0%)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)	1( 50.0%)	0( -)	1( 9.1%)
90歳以上	105( 12.3%)	105( 12.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	853	835	0	0	5	2	0	11

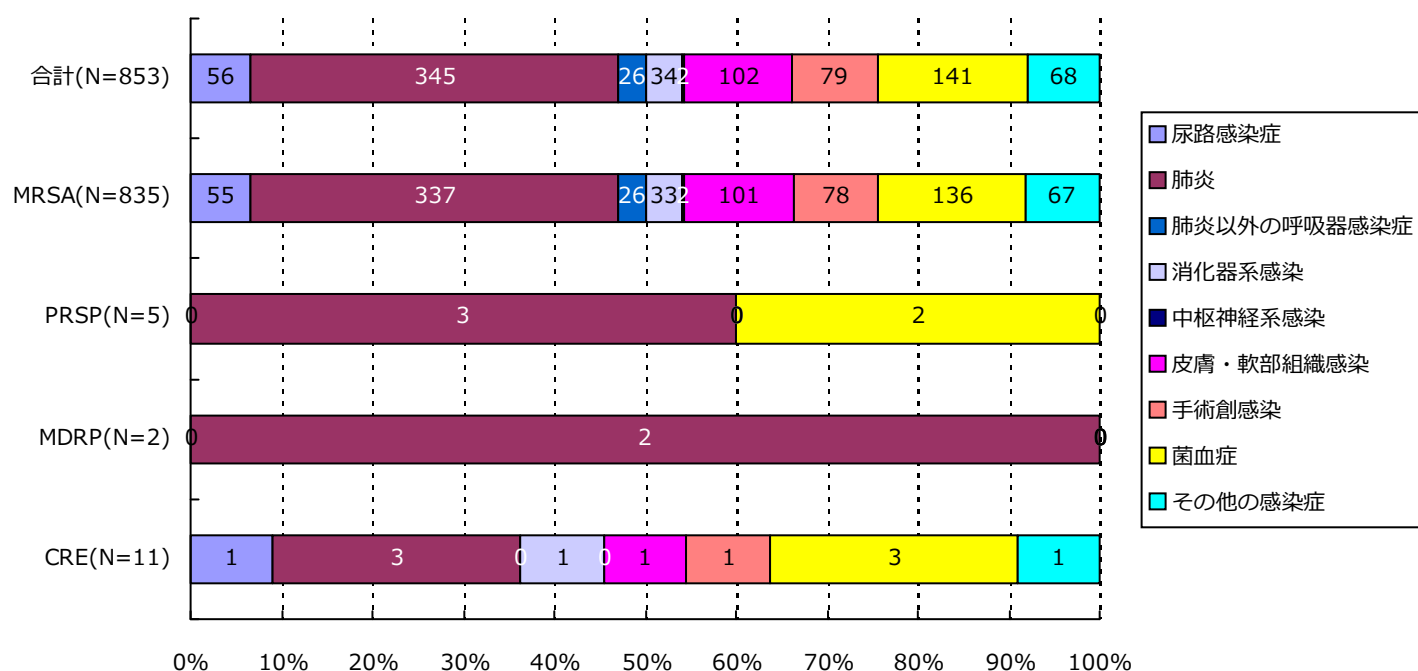
## 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	397( 46.5%)	389( 46.6%)	0( -)	0( -)	3( 60.0%)	2( 100.0%)	0( -)	3( 27.3%)
尿検体	54( 6.3%)	53( 6.3%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 9.1%)
便検体	25( 2.9%)	25( 3.0%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
血液検体	135( 15.8%)	130( 15.6%)	0( -)	0( -)	2( 40.0%)	0( -)	0( -)	3( 27.3%)
髄液検体	1( 0.1%)	1( 0.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	241( 28.3%)	237( 28.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	4( 36.4%)
合計	853	835	0	0	5	2	0	11

\*検体区分については巻末の資料 1 を参照

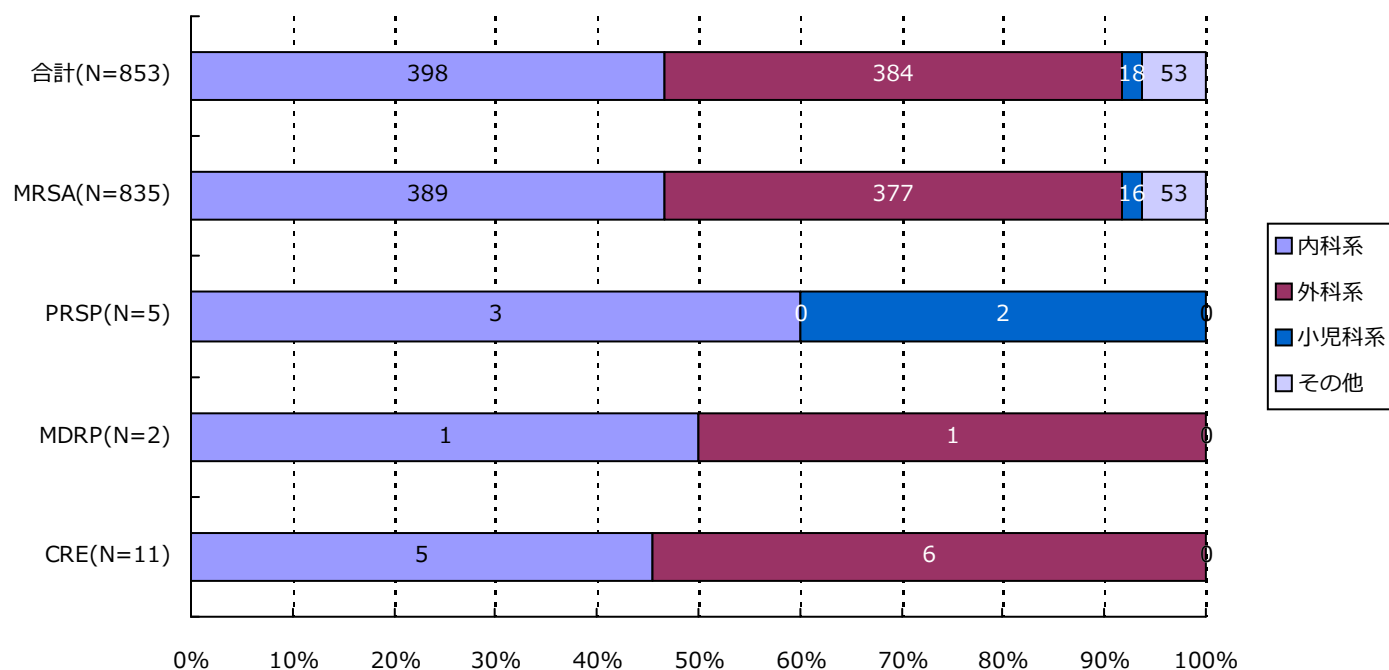
## 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	56( 6.6%)	55( 6.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 9.1%)
肺炎	345( 40.4%)	337( 40.4%)	0( -)	0( -)	3( 60.0%)	2( 100.0%)	0( -)	3( 27.3%)
肺炎以外	26( 3.0%)	26( 3.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
消化器系	34( 4.0%)	33( 4.0%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 9.1%)
中枢神経系	2( 0.2%)	2( 0.2%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
皮膚・軟部	102( 12.0%)	101( 12.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 9.1%)
手術創	79( 9.3%)	78( 9.3%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 9.1%)
菌血症	141( 16.5%)	136( 16.3%)	0( -)	0( -)	2( 40.0%)	0( -)	0( -)	3( 27.3%)
その他	68( 8.0%)	67( 8.0%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 9.1%)
合計	853	835	0	0	5	2	0	11



## 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	398( 46.7%)	389( 46.6%)	0( -)	0( -)	3( 60.0%)	1( 50.0%)	0( -)	5( 45.5%)
外科系	384( 45.0%)	377( 45.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 50.0%)	0( -)	6( 54.5%)
小児科系	18( 2.1%)	16( 1.9%)	0( -)	0( -)	2( 40.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	53( 6.2%)	53( 6.3%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	853	835	0	0	5	2	0	11

\*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
精神科		
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		

外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心臓血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	小児科系
皮膚科	
脳神経外科	
形成外科	
歯科口腔外科	
歯科	
小児歯科	
矯正歯科	
口腔外科	
手術部	
移植・人工臓器科	
小児科	
新生児科	
新生児集中治療部(NICU)	
周産期センター	

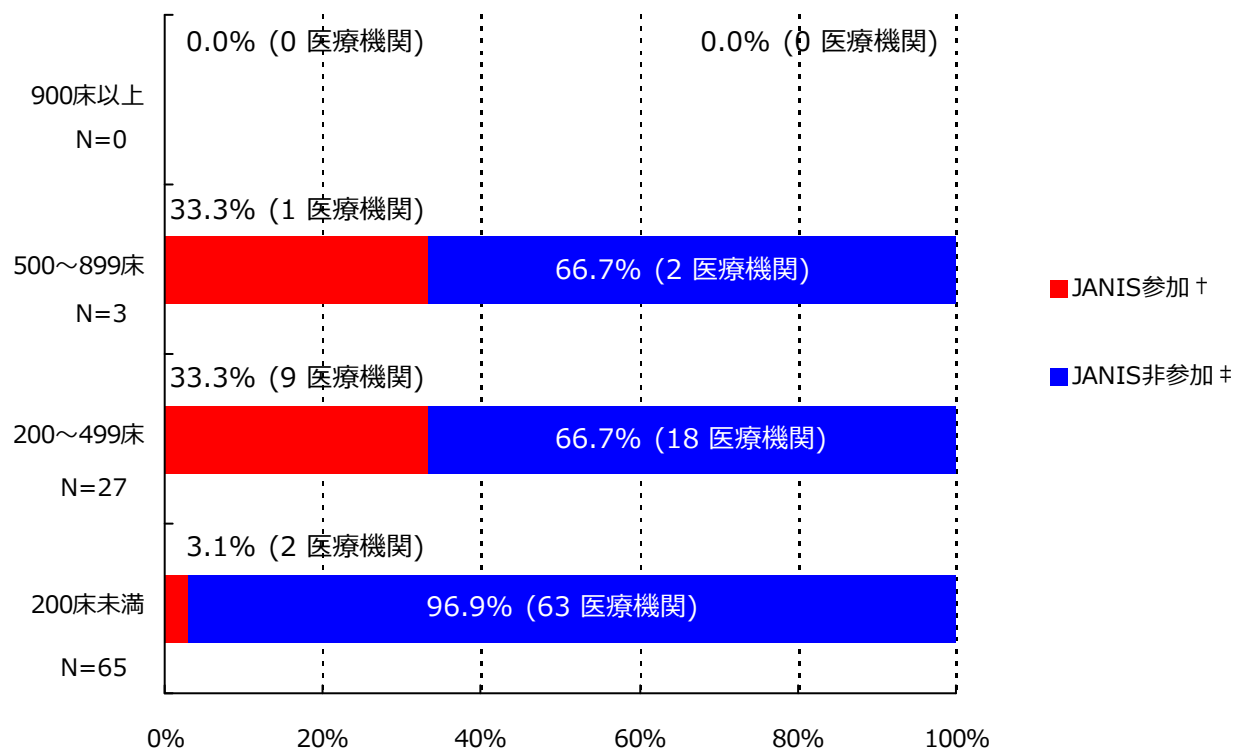
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

## 1. データ提出医療機関\*数(12医療機関)



\*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2019年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2018年 都道府県別医療機関数¶) - (2019年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2018年 都道府県別医療機関数¶	2019年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 ( - )
500～899床	3	1 ( 33.3%)
200～499床	27	9 ( 33.3%)
200床未満	65	2 ( 3.1%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	95	12 ( 12.6%)

¶2018年医療施設（動態）調査を参照した。

(青森県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

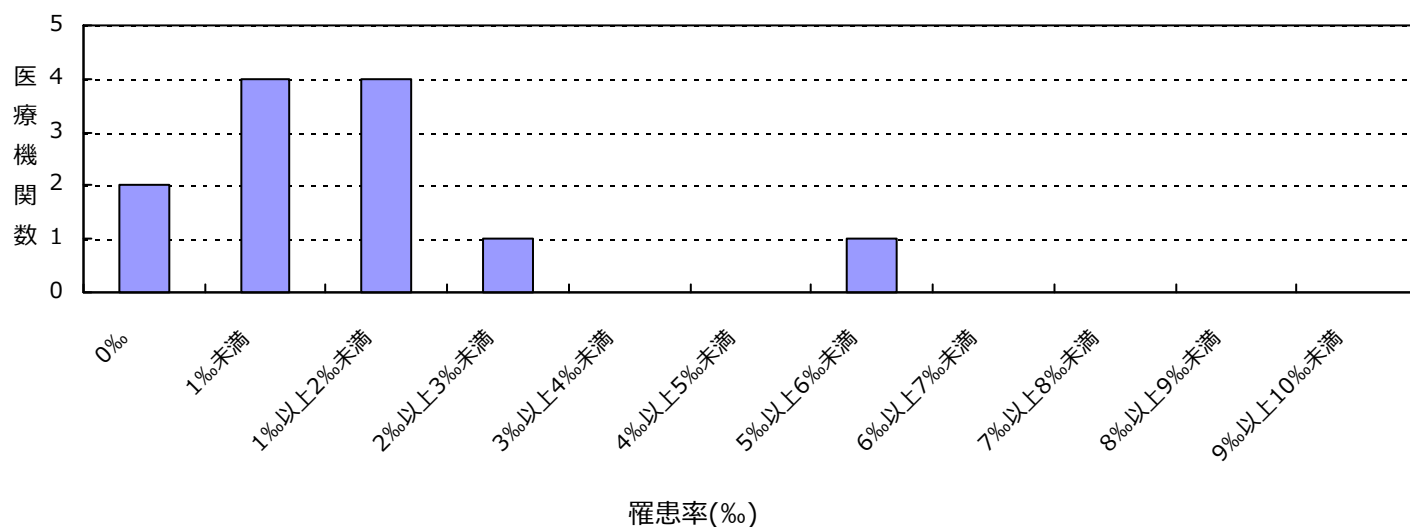


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	72,961	2	114	1.56%	0.00 0.92 5.69  -----

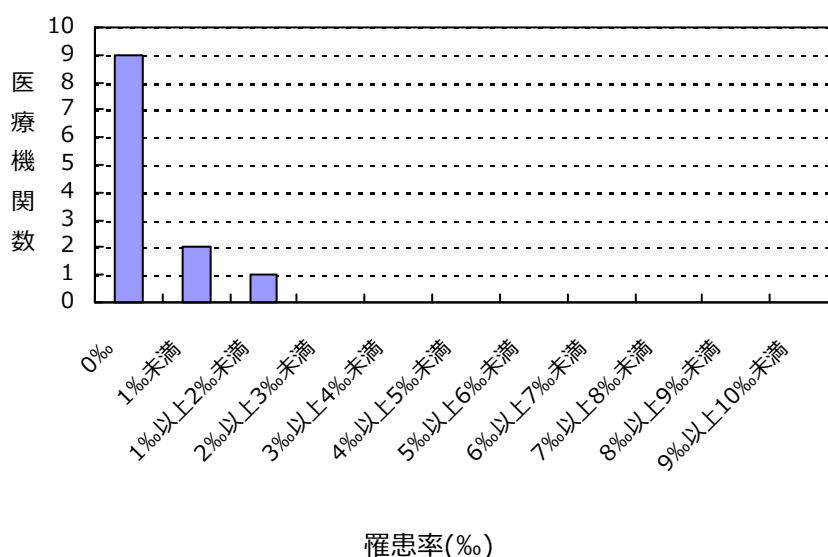
集計対象医療機関の罹患率(N=12)



### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	72,961	0	20	0.27%	0.00 0.00 1.85  -----

集計対象医療機関の罹患率(N=12)



(青森県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

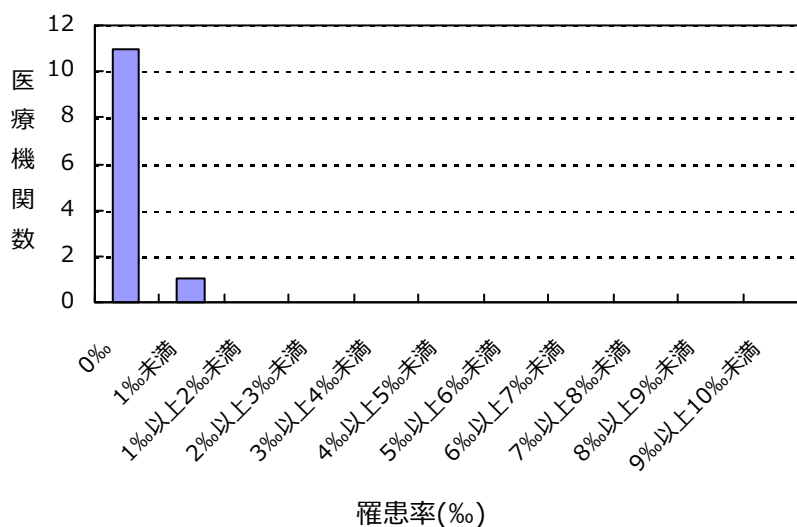


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
MDRP	72,961	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.10

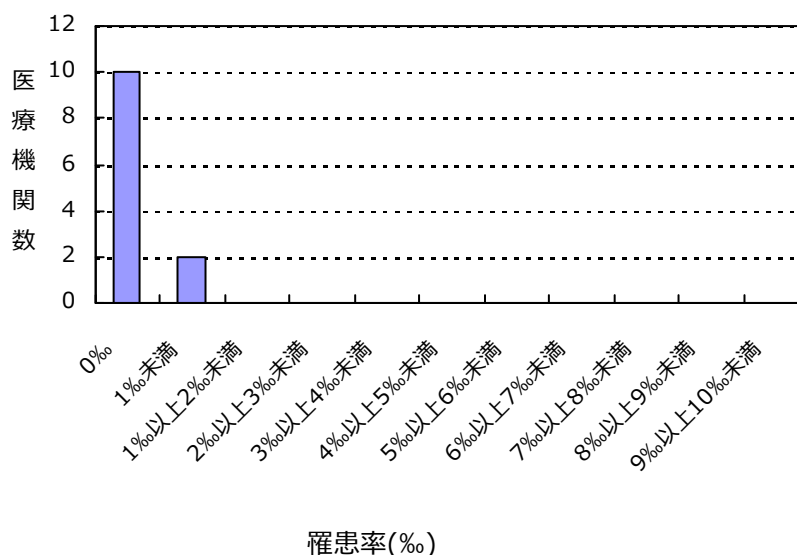
集計対象医療機関の罹患率(N=12)



### カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
CRE	72,961	0	7	0.10%	0.00 0.00 0.59

集計対象医療機関の罹患率(N=12)



(青森県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

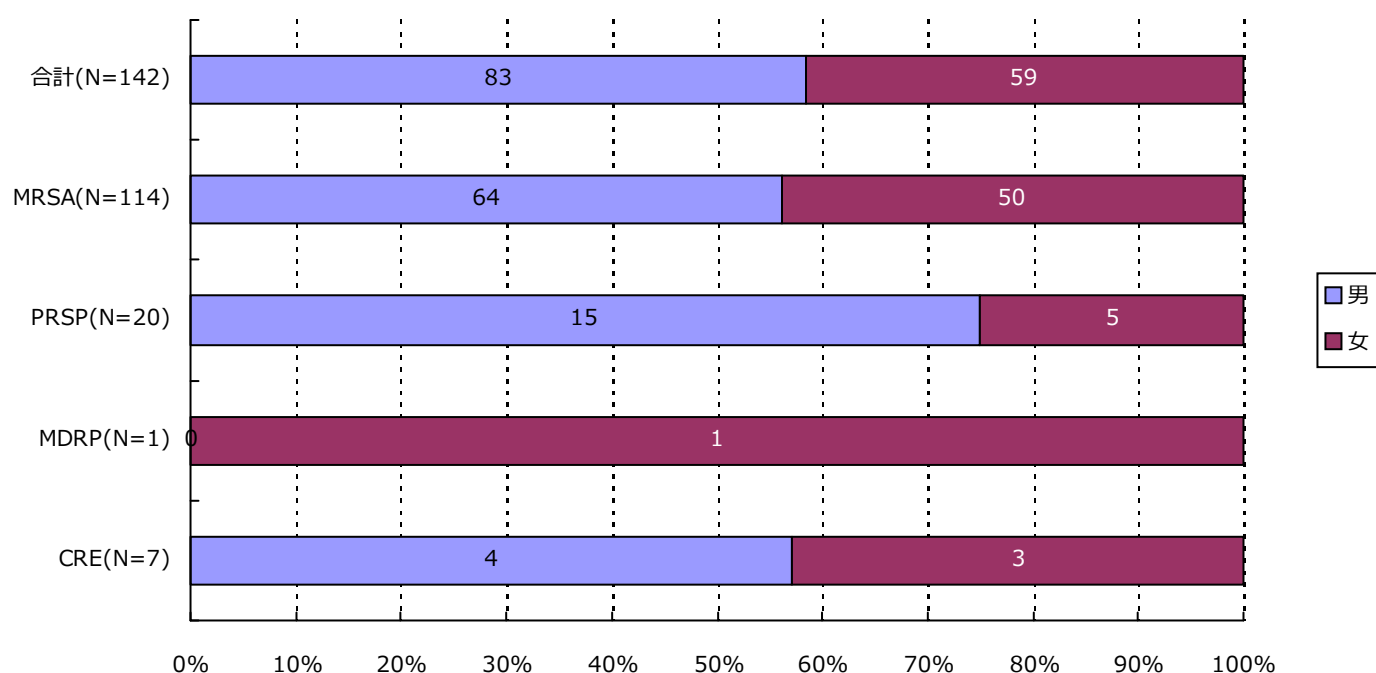
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

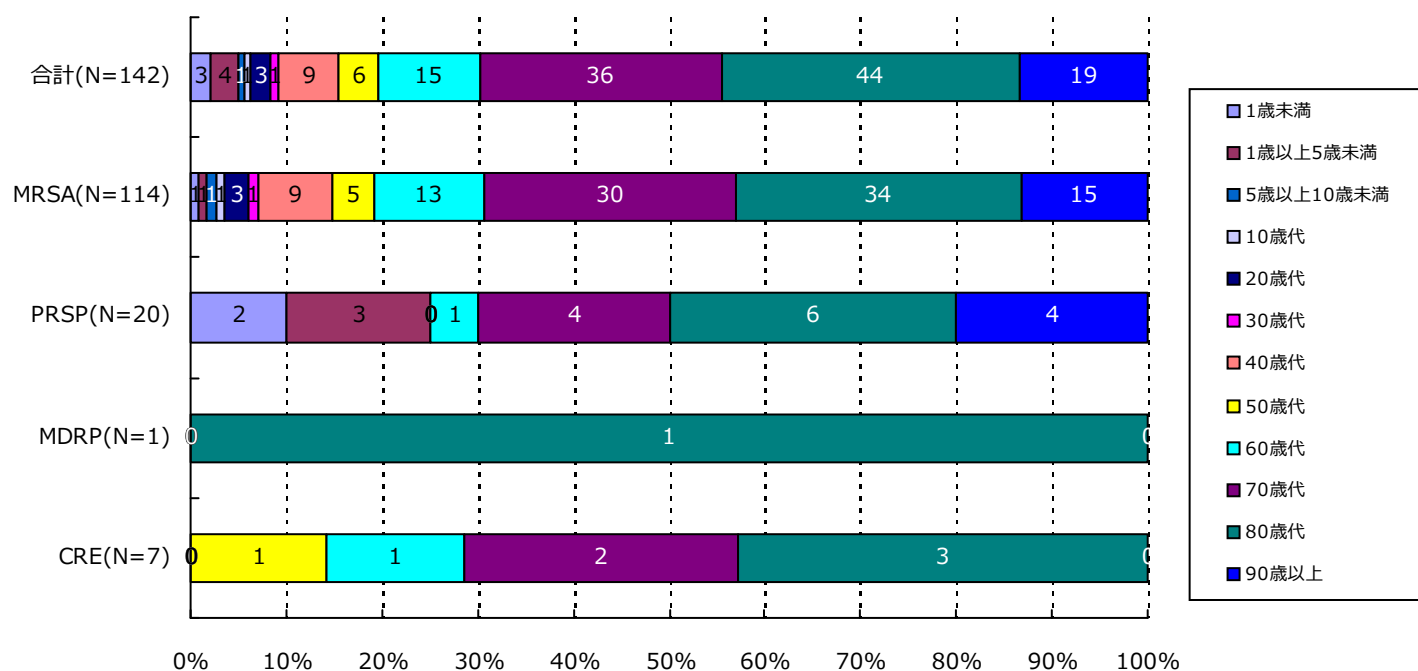
## 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	83 ( 58.5% )	64 ( 56.1% )	0 ( - )	0 ( - )	15 ( 75.0% )	0 ( - )	0 ( - )	4 ( 57.1% )
女	59 ( 41.5% )	50 ( 43.9% )	0 ( - )	0 ( - )	5 ( 25.0% )	1 ( 100.0% )	0 ( - )	3 ( 42.9% )
合計	142	114	0	0	20	1	0	7

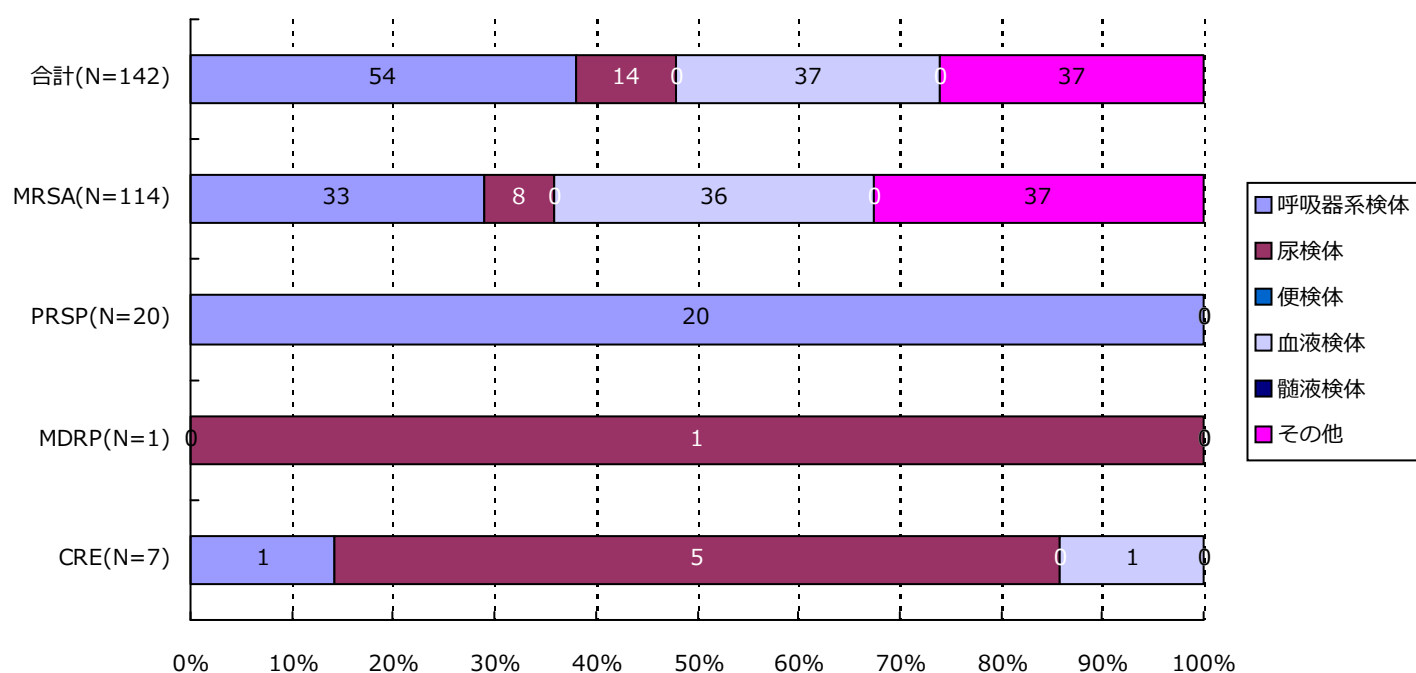


## 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	3( 2.1%)	1( 0.9%)	0( -)	0( -)	2( 10.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
1歳以上5歳未満	4( 2.8%)	1( 0.9%)	0( -)	0( -)	3( 15.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
5歳以上10歳未満	1( 0.7%)	1( 0.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
10歳代	1( 0.7%)	1( 0.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
20歳代	3( 2.1%)	3( 2.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
30歳代	1( 0.7%)	1( 0.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
40歳代	9( 6.3%)	9( 7.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
50歳代	6( 4.2%)	5( 4.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 14.3%)
60歳代	15( 10.6%)	13( 11.4%)	0( -)	0( -)	1( 5.0%)	0( -)	0( -)	1( 14.3%)
70歳代	36( 25.4%)	30( 26.3%)	0( -)	0( -)	4( 20.0%)	0( -)	0( -)	2( 28.6%)
80歳代	44( 31.0%)	34( 29.8%)	0( -)	0( -)	6( 30.0%)	1( 100.0%)	0( -)	3( 42.9%)
90歳以上	19( 13.4%)	15( 13.2%)	0( -)	0( -)	4( 20.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	142	114	0	0	20	1	0	7

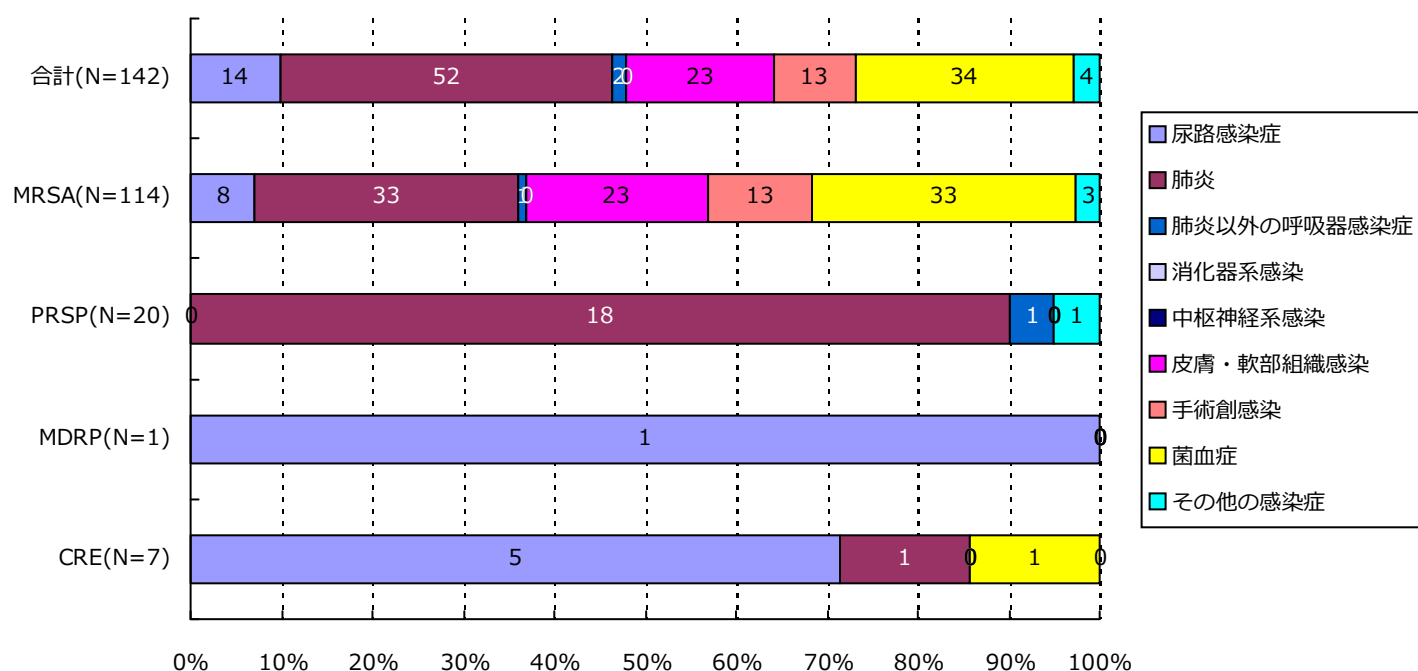
## 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	54( 38.0%)	33( 28.9%)	0( -)	0( -)	20( 100.0%)	0( -)	0( -)	1( 14.3%)
尿検体	14( 9.9%)	8( 7.0%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 100.0%)	0( -)	5( 71.4%)
便検体	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
血液検体	37( 26.1%)	36( 31.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 14.3%)
髄液検体	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	37( 26.1%)	37( 32.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	142	114	0	0	20	1	0	7

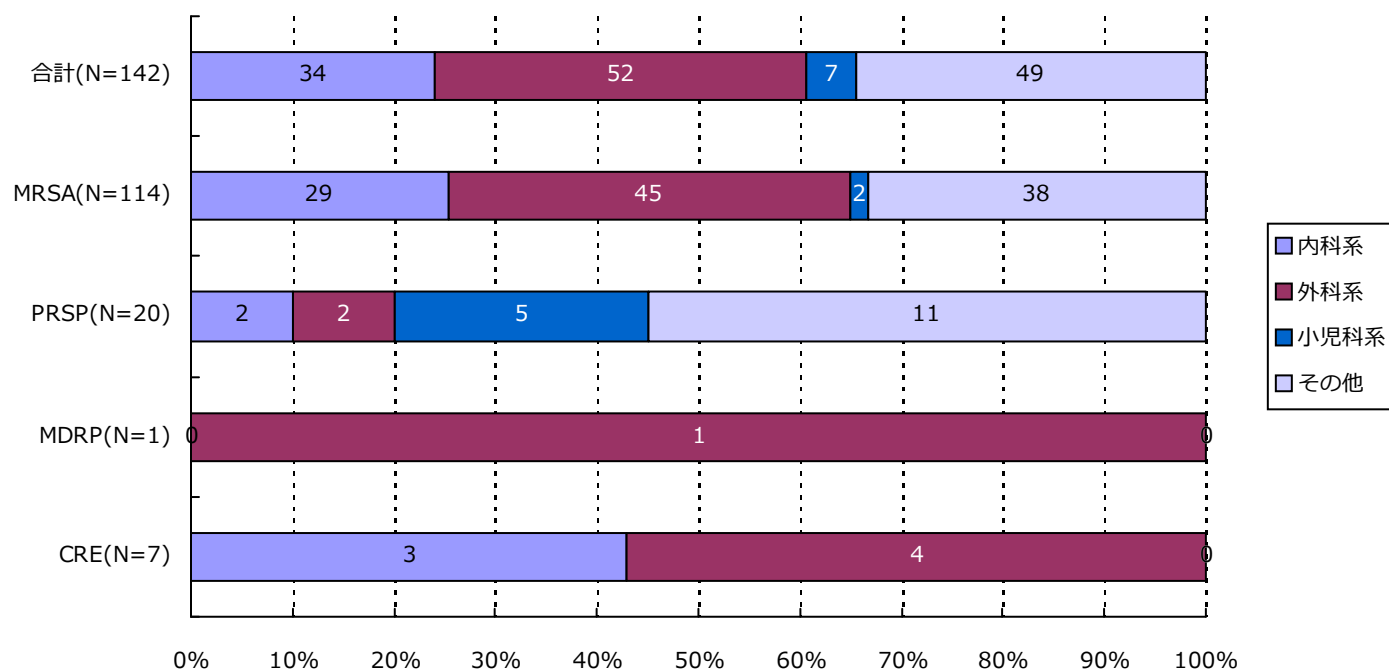
\*検体区分については巻末の資料1を参照

## 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	14( 9.9%)	8( 7.0%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 100.0%)	0( -)	5( 71.4%)
肺炎	52( 36.6%)	33( 28.9%)	0( -)	0( -)	18( 90.0%)	0( -)	0( -)	1( 14.3%)
肺炎以外	2( 1.4%)	1( 0.9%)	0( -)	0( -)	1( 5.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
消化器系	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
中枢神経系	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
皮膚・軟部	23( 16.2%)	23( 20.2%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
手術創	13( 9.2%)	13( 11.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
菌血症	34( 23.9%)	33( 28.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 14.3%)
その他	4( 2.8%)	3( 2.6%)	0( -)	0( -)	1( 5.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	142	114	0	0	20	1	0	7

## 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	34( 23.9%)	29( 25.4%)	0( -)	0( -)	2( 10.0%)	0( -)	0( -)	3( 42.9%)
外科系	52( 36.6%)	45( 39.5%)	0( -)	0( -)	2( 10.0%)	1( 100.0%)	0( -)	4( 57.1%)
小児科系	7( 4.9%)	2( 1.8%)	0( -)	0( -)	5( 25.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	49( 34.5%)	38( 33.3%)	0( -)	0( -)	11( 55.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	142	114	0	0	20	1	0	7

\*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
	その他
神経科	
精神科	
放射線科	
総合診療部	
救急部	
救急・集中治療部	
集中治療部(ICU)	
冠動脈疾患集中治療部(CCU)	
内視鏡科	
透析科	
理学療法・リハビリテーション科	
理学療法科	
リハビリテーション科	
麻酔科	
その他	

外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心臓血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	小児科系
泌尿器科	
皮膚・泌尿器科	
皮膚科	
脳神経外科	
形成外科	
歯科口腔外科	
歯科	
小児歯科	
矯正歯科	
口腔外科	
手術部	
移植・人工臓器科	
小児科	
新生児科	
新生児集中治療部(NICU)	
周産期センター	

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

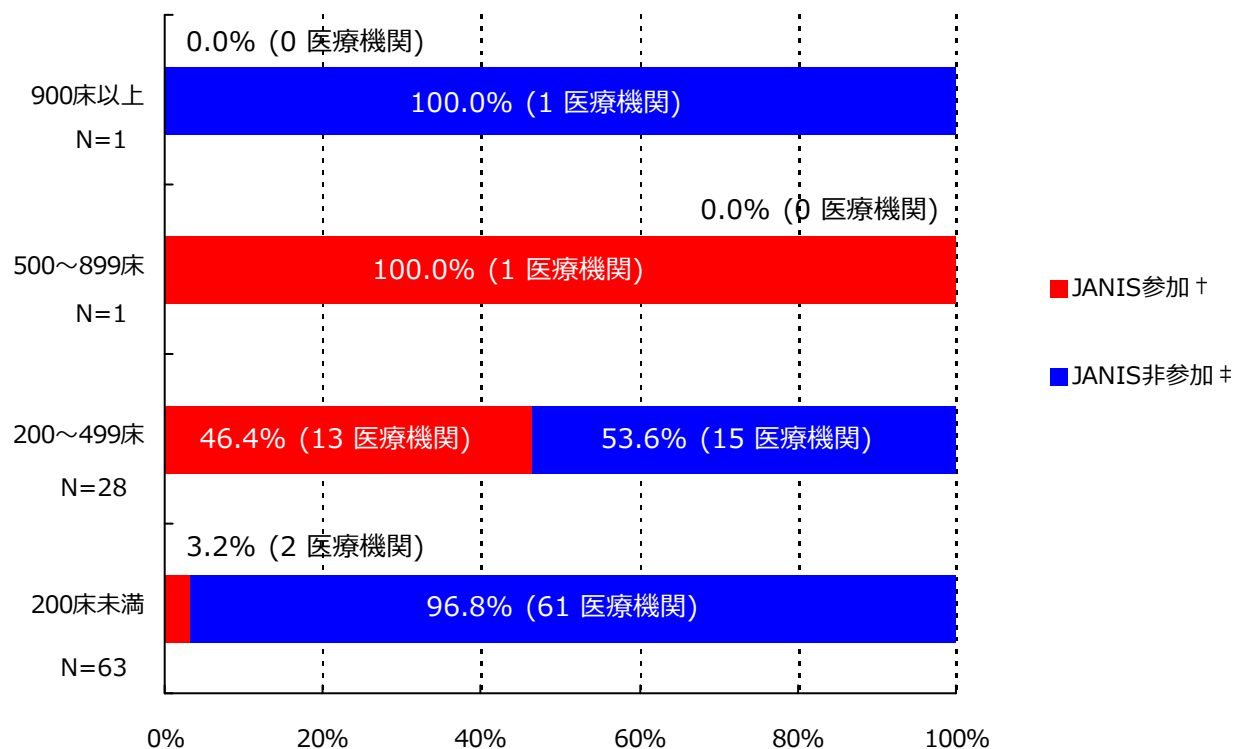
\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

(岩手県)  
公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)  
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 1. データ提出医療機関\*数(16医療機関)



\*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2019年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2018年 都道府県別医療機関数¶) - (2019年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2018年 都道府県別医療機関数¶	2019年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	0 ( 0%)
500～899床	1	1 ( 100%)
200～499床	28	13 ( 46.4%)
200床未満	63	2 ( 3.2%)
病床数不明	-	0 ( -)
合計	93	16 ( 17.2%)

¶2018年医療施設（動態）調査を参照した。

(岩手県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

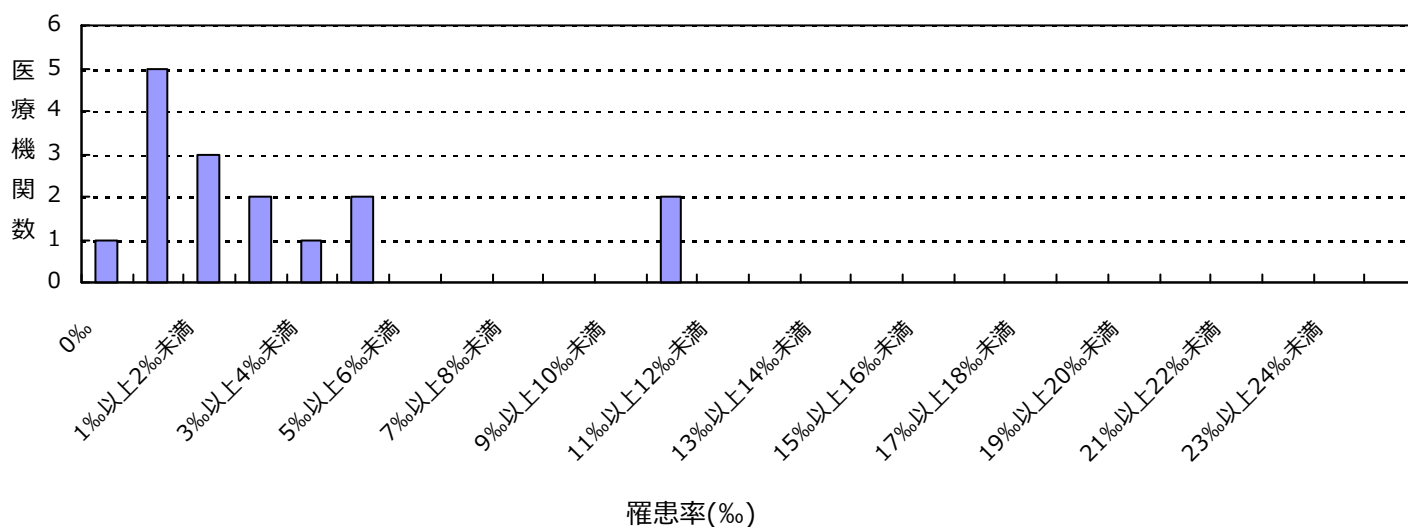


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	85,443	2	146	1.71%	0.00 1.66 10.70

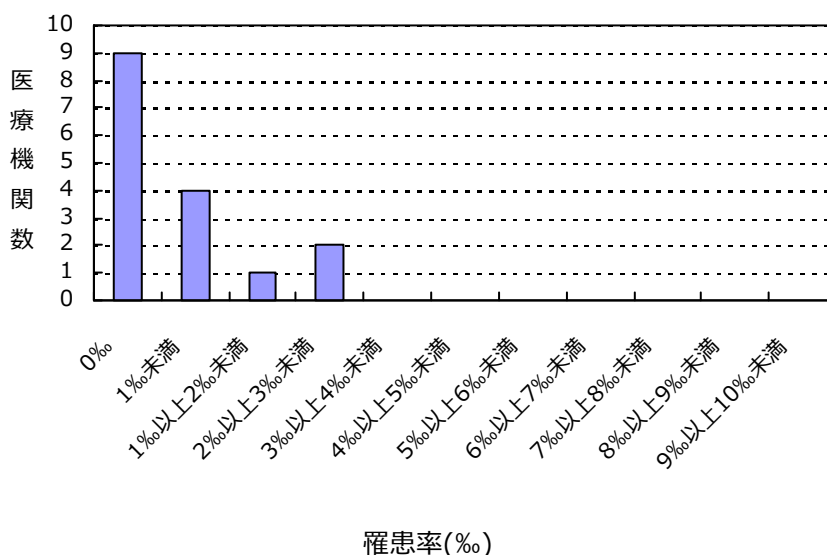
集計対象医療機関の罹患率(N=16)



### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	85,443	0	31	0.36%	0.00 0.00 2.36

集計対象医療機関の罹患率(N=16)





(岩手県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

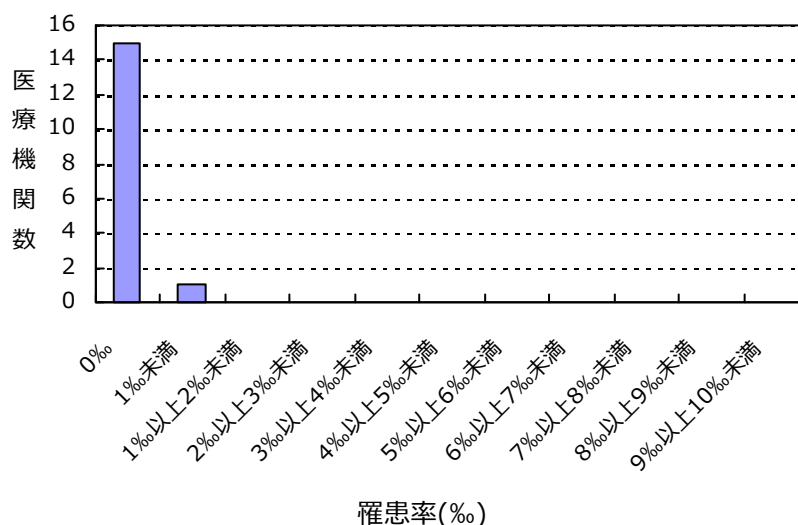


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	85,443	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.18

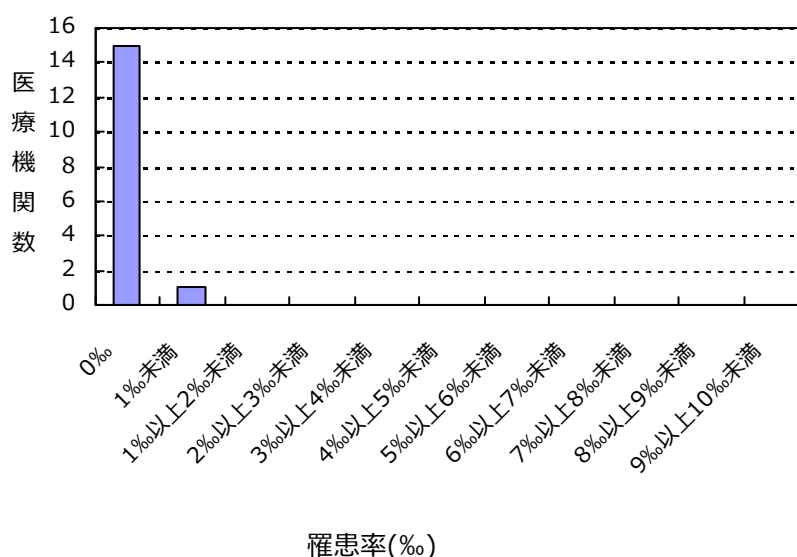
集計対象医療機関の罹患率(N=16)



### カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	85,443	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.09

集計対象医療機関の罹患率(N=16)



(岩手県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

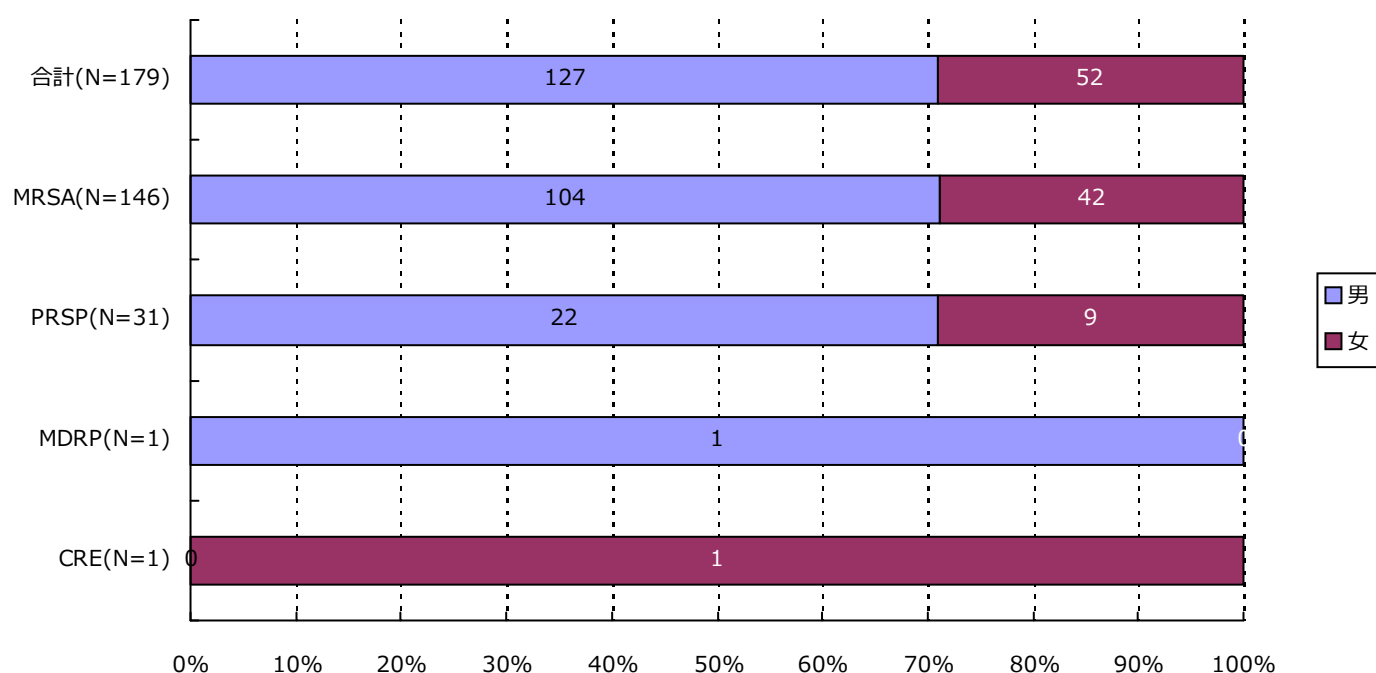
(岩手県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	127 ( 70.9% )	104 ( 71.2% )	0 ( - )	0 ( - )	22 ( 71.0% )	1 ( 100.0% )	0 ( - )	0 ( - )
女	52 ( 29.1% )	42 ( 28.8% )	0 ( - )	0 ( - )	9 ( 29.0% )	0 ( - )	0 ( - )	1 ( 100.0% )
合計	179	146	0	0	31	1	0	1

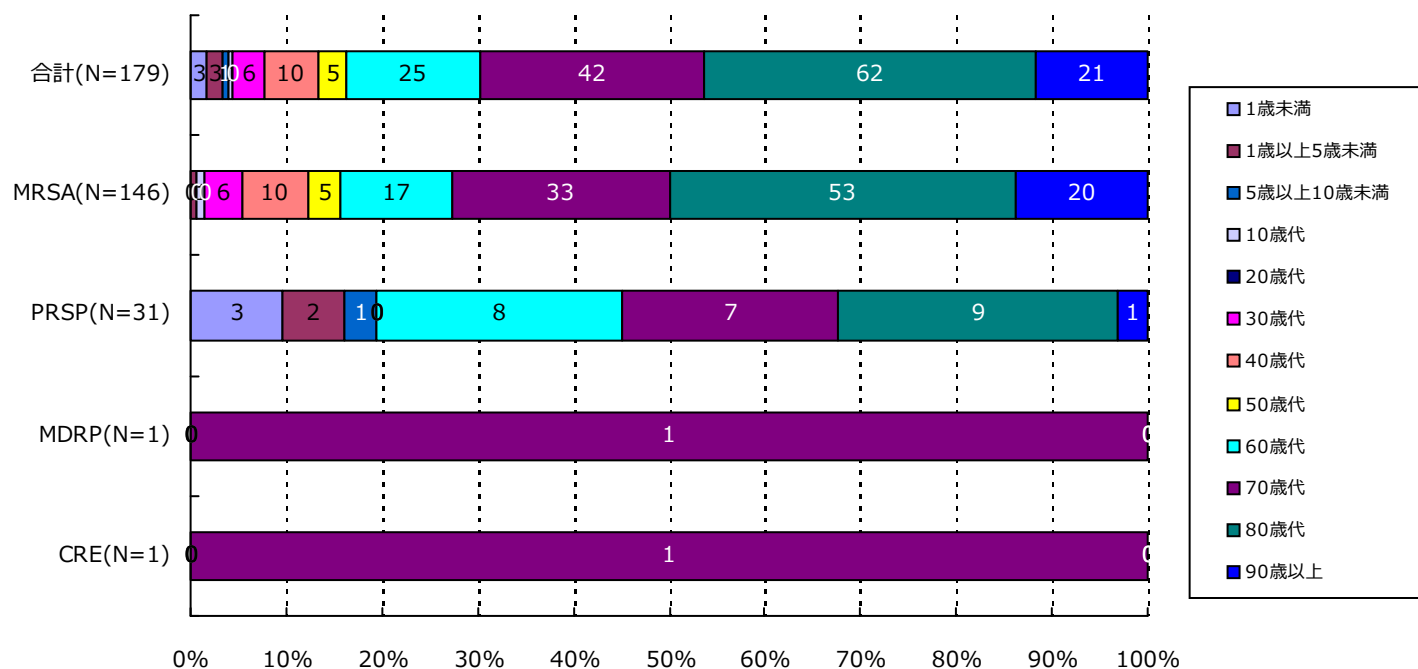
(岩手県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

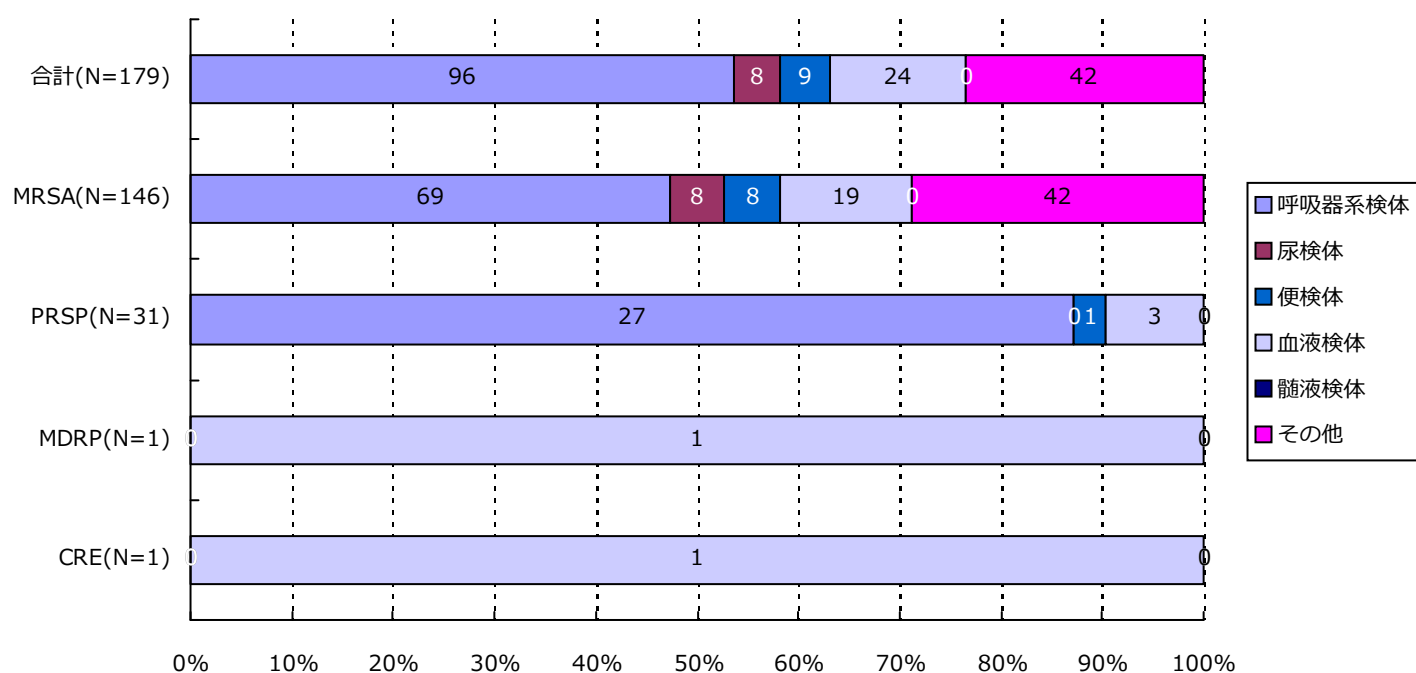


#### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	3( 1.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	3( 9.7%)	0( -)	0( -)	0( -)
1歳以上5歳未満	3( 1.7%)	1( 0.7%)	0( -)	0( -)	2( 6.5%)	0( -)	0( -)	0( -)
5歳以上10歳未満	1( 0.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 3.2%)	0( -)	0( -)	0( -)
10歳代	1( 0.6%)	1( 0.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
20歳代	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
30歳代	6( 3.4%)	6( 4.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
40歳代	10( 5.6%)	10( 6.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
50歳代	5( 2.8%)	5( 3.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
60歳代	25( 14.0%)	17( 11.6%)	0( -)	0( -)	8( 25.8%)	0( -)	0( -)	0( -)
70歳代	42( 23.5%)	33( 22.6%)	0( -)	0( -)	7( 22.6%)	1( 100.0%)	0( -)	1( 100.0%)
80歳代	62( 34.6%)	53( 36.3%)	0( -)	0( -)	9( 29.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
90歳以上	21( 11.7%)	20( 13.7%)	0( -)	0( -)	1( 3.2%)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	179	146	0	0	31	1	0	1

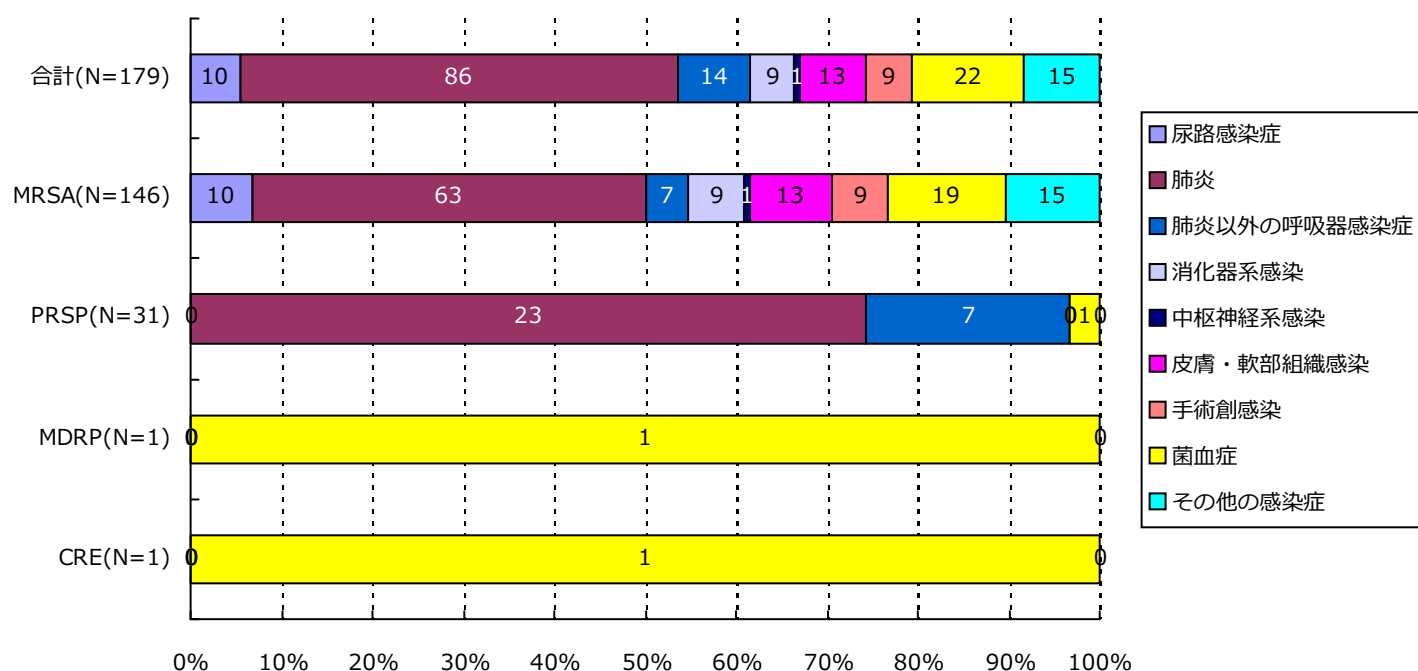
## 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	96( 53.6%)	69( 47.3%)	0( -)	0( -)	27( 87.1%)	0( -)	0( -)	0( -)
尿検体	8( 4.5%)	8( 5.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
便検体	9( 5.0%)	8( 5.5%)	0( -)	0( -)	1( 3.2%)	0( -)	0( -)	0( -)
血液検体	24( 13.4%)	19( 13.0%)	0( -)	0( -)	3( 9.7%)	1( 100.0%)	0( -)	1( 100.0%)
髄液検体	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	42( 23.5%)	42( 28.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	179	146	0	0	31	1	0	1

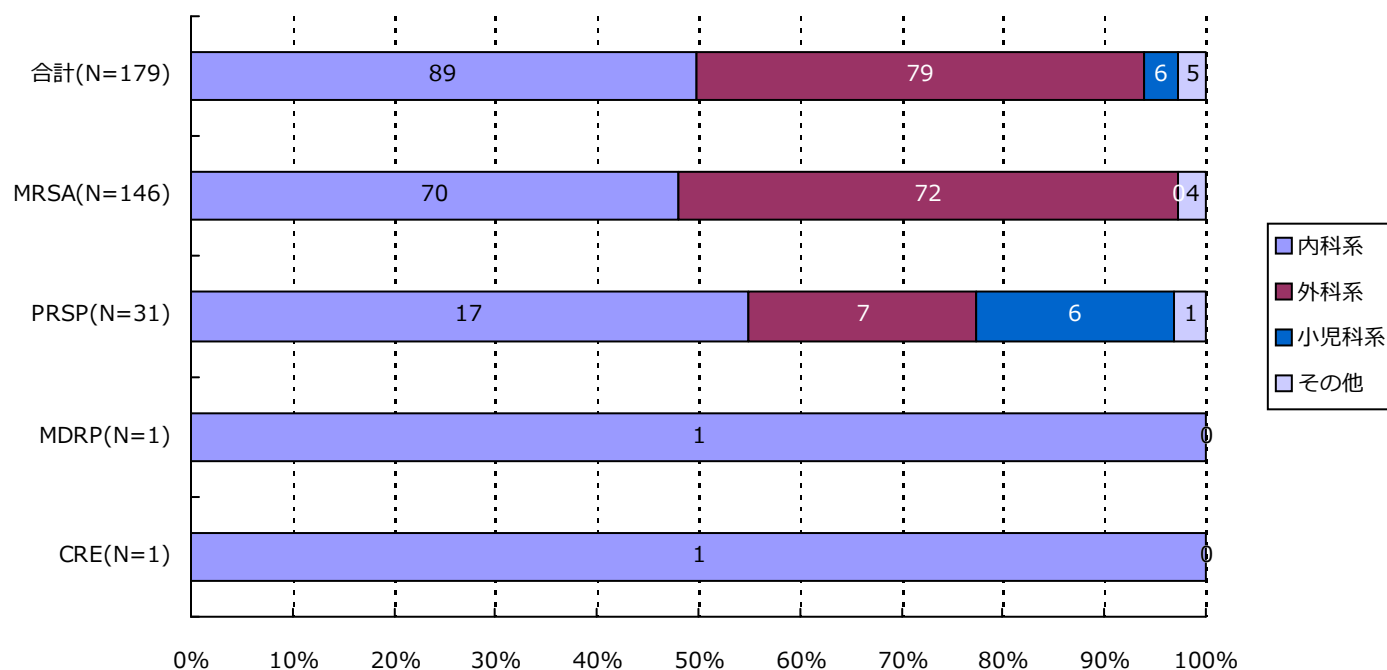
\*検体区分については巻末の資料 1 を参照

## 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	10( 5.6%)	10( 6.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
肺炎	86( 48.0%)	63( 43.2%)	0( -)	0( -)	23( 74.2%)	0( -)	0( -)	0( -)
肺炎以外	14( 7.8%)	7( 4.8%)	0( -)	0( -)	7( 22.6%)	0( -)	0( -)	0( -)
消化器系	9( 5.0%)	9( 6.2%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
中枢神経系	1( 0.6%)	1( 0.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
皮膚・軟部	13( 7.3%)	13( 8.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
手術創	9( 5.0%)	9( 6.2%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
菌血症	22( 12.3%)	19( 13.0%)	0( -)	0( -)	1( 3.2%)	1( 100.0%)	0( -)	1( 100.0%)
その他	15( 8.4%)	15( 10.3%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	179	146	0	0	31	1	0	1

## 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	89( 49.7%)	70( 47.9%)	0( -)	0( -)	17( 54.8%)	1( 100.0%)	0( -)	1( 100.0%)
外科系	79( 44.1%)	72( 49.3%)	0( -)	0( -)	7( 22.6%)	0( -)	0( -)	0( -)
小児科系	6( 3.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	6( 19.4%)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	5( 2.8%)	4( 2.7%)	0( -)	0( -)	1( 3.2%)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	179	146	0	0	31	1	0	1

\*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

## ・資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
	その他
神経科	
精神科	
放射線科	
総合診療部	
救急部	
救急・集中治療部	
集中治療部(ICU)	
冠動脈疾患集中治療部(CCU)	
内視鏡科	
透析科	
理学療法・リハビリテーション科	
理学療法科	
リハビリテーション科	
麻酔科	
その他	

外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心臓血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
皮膚科	
脳神経外科	
形成外科	
歯科口腔外科	
歯科	
小児歯科	
矯正歯科	
口腔外科	
手術部	
移植・人工臓器科	

小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター



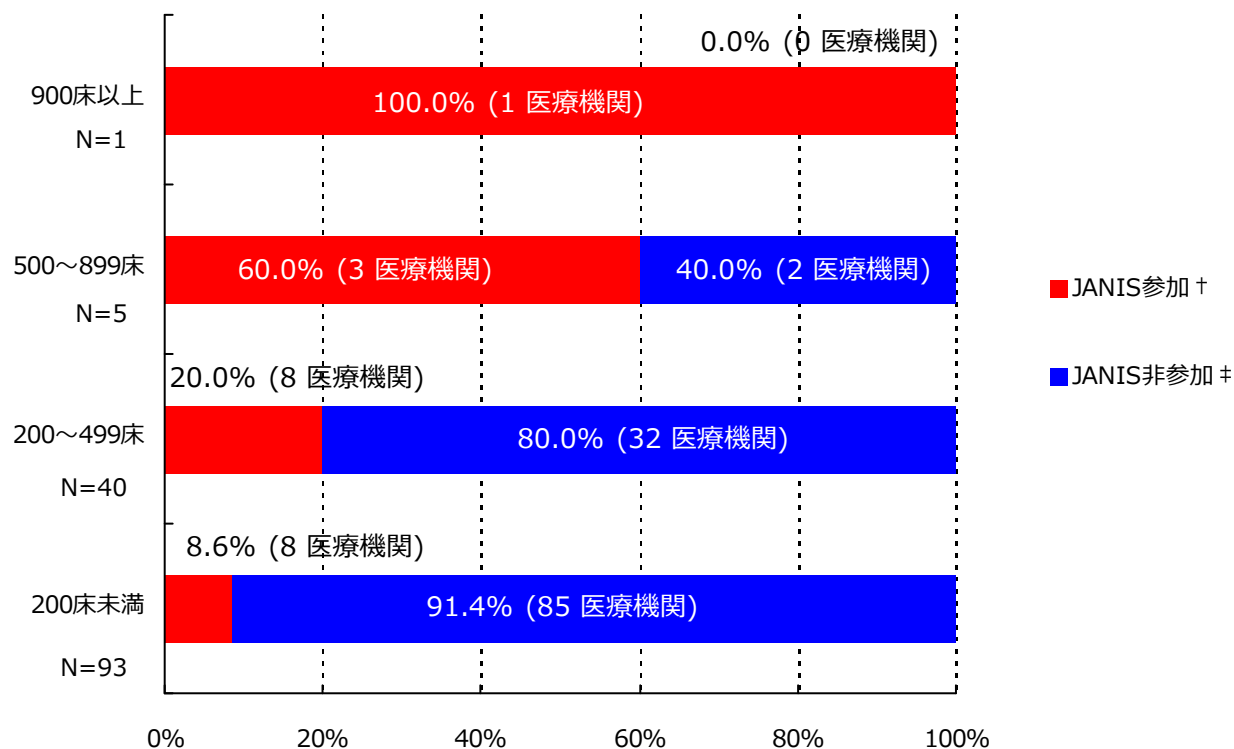
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

## 1. データ提出医療機関\*数(20医療機関)



\*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2019年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2018年 都道府県別医療機関数¶) - (2019年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2018年 都道府県別医療機関数¶	2019年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	1 ( 100%)
500～899床	5	3 ( 60%)
200～499床	40	8 ( 20%)
200床未満	93	8 ( 8.6%)
病床数不明	-	0 ( -)
合計	139	20 ( 14.4%)

¶2018年医療施設（動態）調査を参照した。

(宮城県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

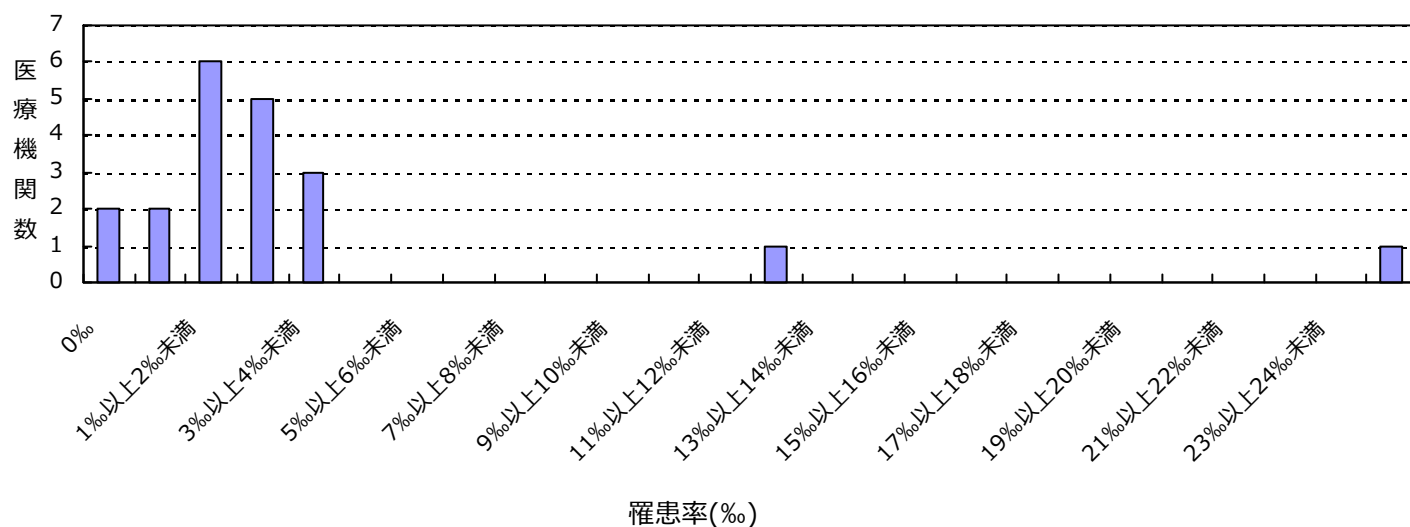


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	130,135	5	246	1.89%	0.00 1.90 24.76 H 中 I

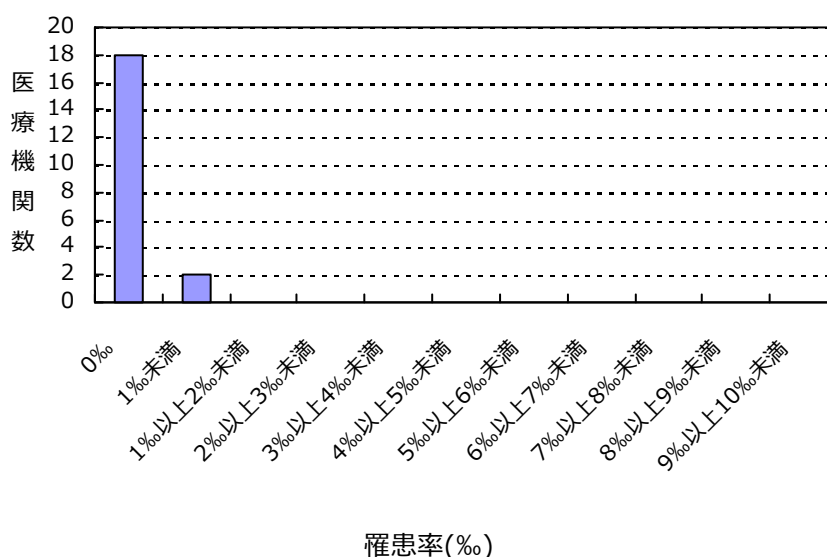
集計対象医療機関の罹患率(N=20)



### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	130,135	0	3	0.02%	0.00 0.00 0.14 H I

集計対象医療機関の罹患率(N=20)



(宮城県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)  
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

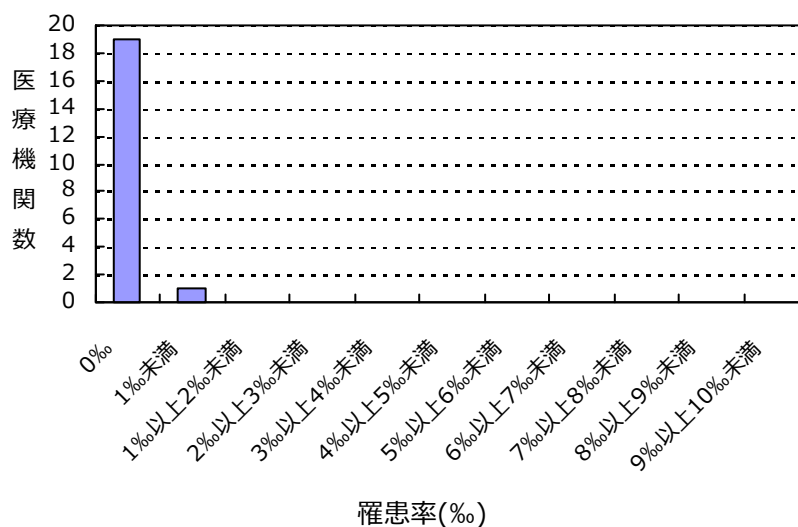


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	130,135	0	2	0.02%	0.00 0.00 0.08

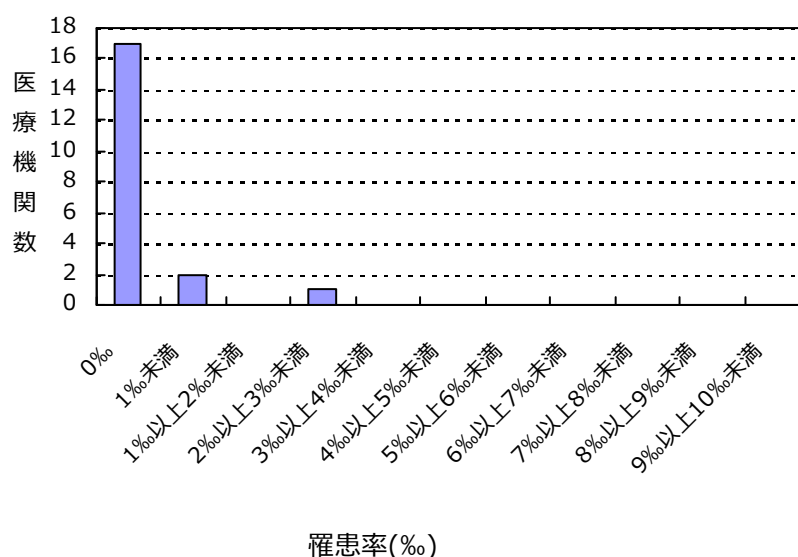
集計対象医療機関の罹患率(N=20)



### カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	130,135	0	39	0.30%	0.00 0.00 2.42

集計対象医療機関の罹患率(N=20)



(宮城県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

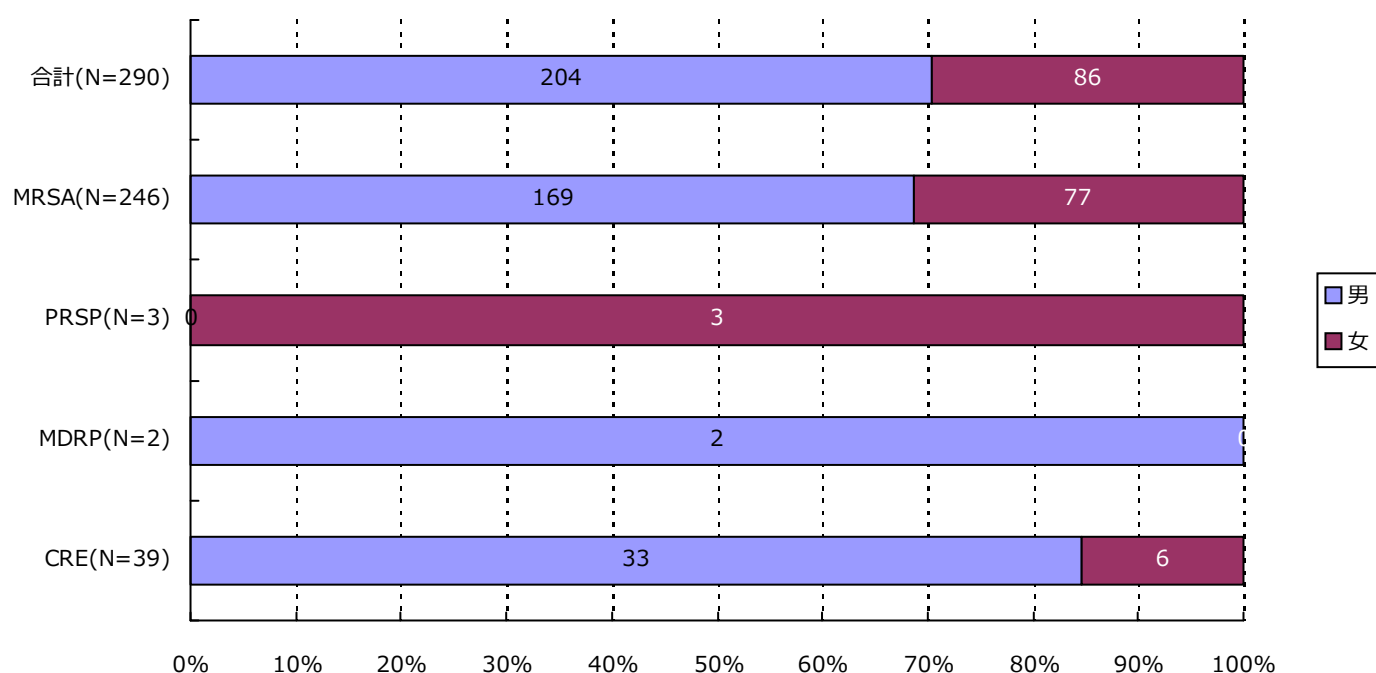
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	204 ( 70.3% )	169 ( 68.7% )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	2 ( 100.0% )	0 ( - )	33 ( 84.6% )
女	86 ( 29.7% )	77 ( 31.3% )	0 ( - )	0 ( - )	3 ( 100.0% )	0 ( - )	0 ( - )	6 ( 15.4% )
合計	290	246	0	0	3	2	0	39

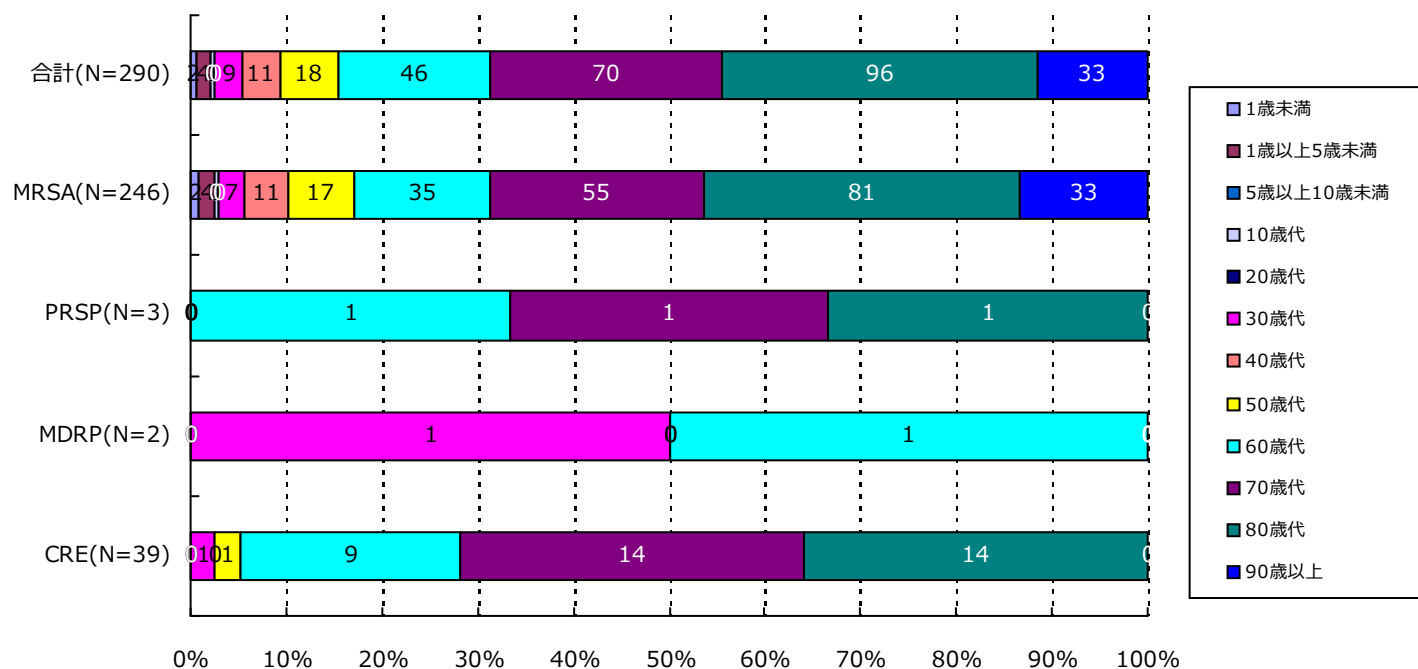
(宮城県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

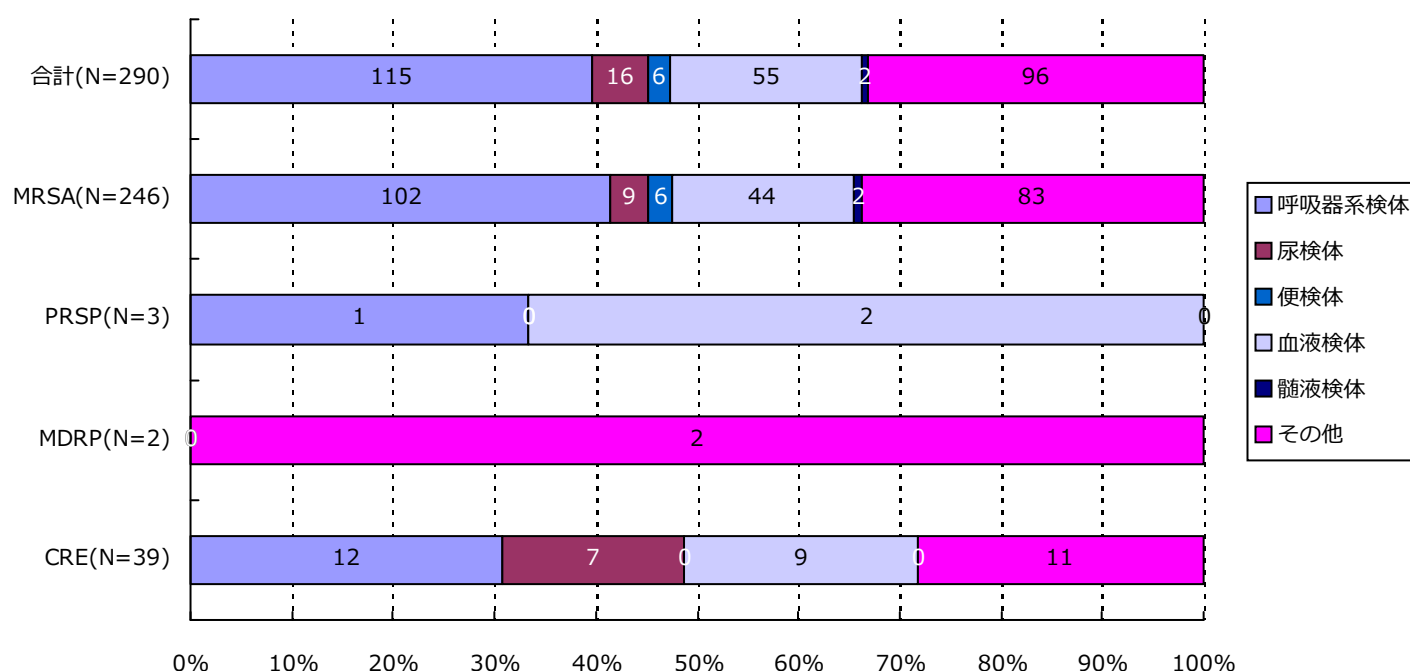


#### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2( 0.7%)	2( 0.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
1歳以上5歳未満	4( 1.4%)	4( 1.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
5歳以上10歳未満	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
10歳代	1( 0.3%)	1( 0.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
20歳代	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
30歳代	9( 3.1%)	7( 2.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 50.0%)	0( -)	1( 2.6%)
40歳代	11( 3.8%)	11( 4.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
50歳代	18( 6.2%)	17( 6.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 2.6%)
60歳代	46( 15.9%)	35( 14.2%)	0( -)	0( -)	1( 33.3%)	1( 50.0%)	0( -)	9( 23.1%)
70歳代	70( 24.1%)	55( 22.4%)	0( -)	0( -)	1( 33.3%)	0( -)	0( -)	14( 35.9%)
80歳代	96( 33.1%)	81( 32.9%)	0( -)	0( -)	1( 33.3%)	0( -)	0( -)	14( 35.9%)
90歳以上	33( 11.4%)	33( 13.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	290	246	0	0	3	2	0	39

## 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳

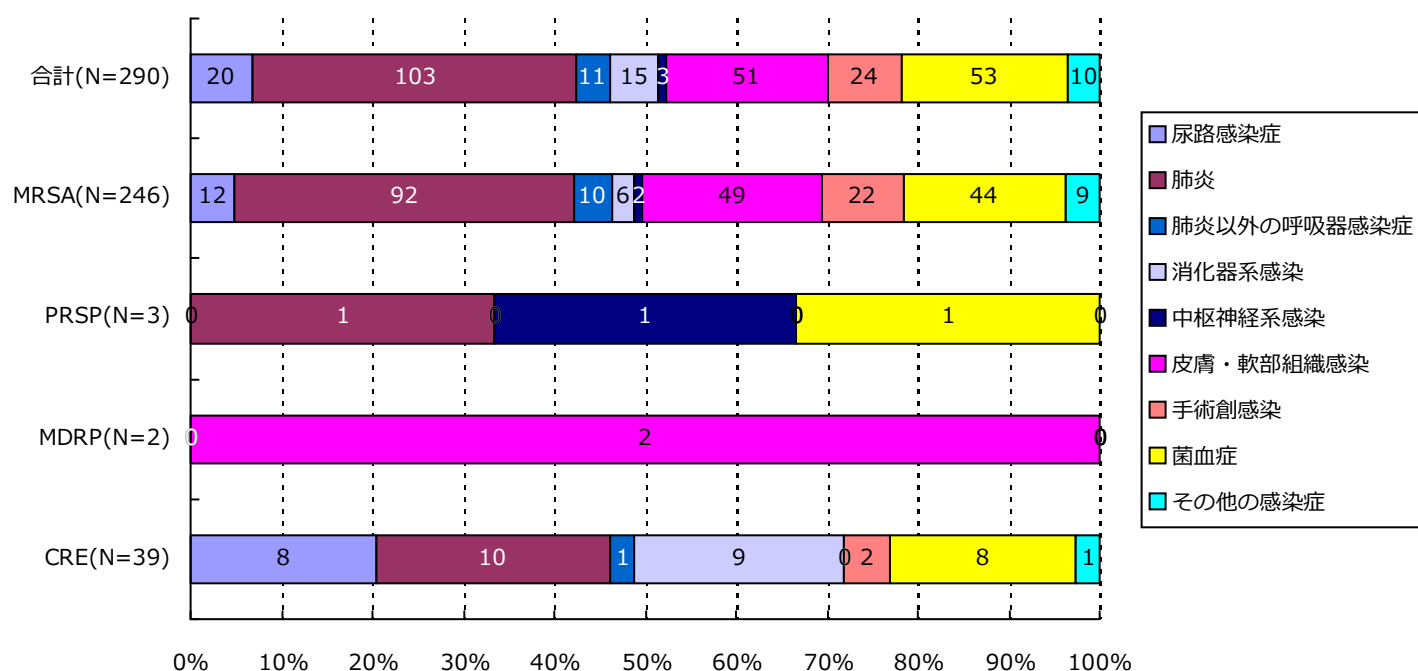


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	115( 39.7%)	102( 41.5%)	0( -)	0( -)	1( 33.3%)	0( -)	0( -)	12( 30.8%)
尿検体	16( 5.5%)	9( 3.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	7( 17.9%)
便検体	6( 2.1%)	6( 2.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
血液検体	55( 19.0%)	44( 17.9%)	0( -)	0( -)	2( 66.7%)	0( -)	0( -)	9( 23.1%)
髄液検体	2( 0.7%)	2( 0.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	96( 33.1%)	83( 33.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 100.0%)	0( -)	11( 28.2%)
合計	290	246	0	0	3	2	0	39

\*検体区分については巻末の資料 1 を参照

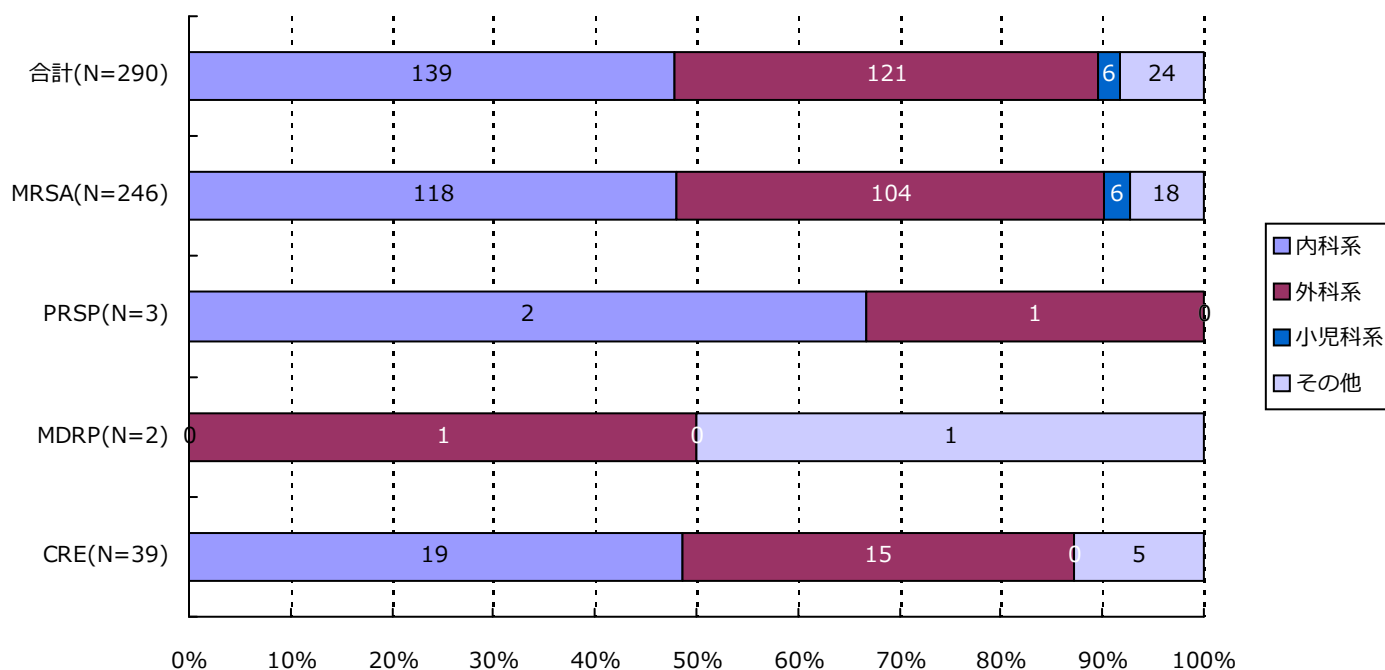


## 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	20( 6.9%)	12( 4.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	8( 20.5%)
肺炎	103( 35.5%)	92( 37.4%)	0( -)	0( -)	1( 33.3%)	0( -)	0( -)	10( 25.6%)
肺炎以外	11( 3.8%)	10( 4.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 2.6%)
消化器系	15( 5.2%)	6( 2.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	9( 23.1%)
中枢神経系	3( 1.0%)	2( 0.8%)	0( -)	0( -)	1( 33.3%)	0( -)	0( -)	0( -)
皮膚・軟部	51( 17.6%)	49( 19.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 100.0%)	0( -)	0( -)
手術創	24( 8.3%)	22( 8.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 5.1%)
菌血症	53( 18.3%)	44( 17.9%)	0( -)	0( -)	1( 33.3%)	0( -)	0( -)	8( 20.5%)
その他	10( 3.4%)	9( 3.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 2.6%)
合計	290	246	0	0	3	2	0	39

## 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	139( 47.9%)	118( 48.0%)	0( -)	0( -)	2( 66.7%)	0( -)	0( -)	19( 48.7%)
外科系	121( 41.7%)	104( 42.3%)	0( -)	0( -)	1( 33.3%)	1( 50.0%)	0( -)	15( 38.5%)
小児科系	6( 2.1%)	6( 2.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	24( 8.3%)	18( 7.3%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 50.0%)	0( -)	5( 12.8%)
合計	290	246	0	0	3	2	0	39

\*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
	その他
神経科	
精神科	
放射線科	
総合診療部	
救急部	
救急・集中治療部	
集中治療部(ICU)	
冠動脈疾患集中治療部(CCU)	
内視鏡科	
透析科	
理学療法・リハビリテーション科	
理学療法科	
リハビリテーション科	
麻酔科	
その他	

外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心臓血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	小児科系
泌尿器科	
皮膚・泌尿器科	
皮膚科	
脳神経外科	
形成外科	
歯科口腔外科	
歯科	
小児歯科	
矯正歯科	
口腔外科	
手術部	
移植・人工臓器科	
小児科	
新生児科	
新生児集中治療部(NICU)	
周産期センター	

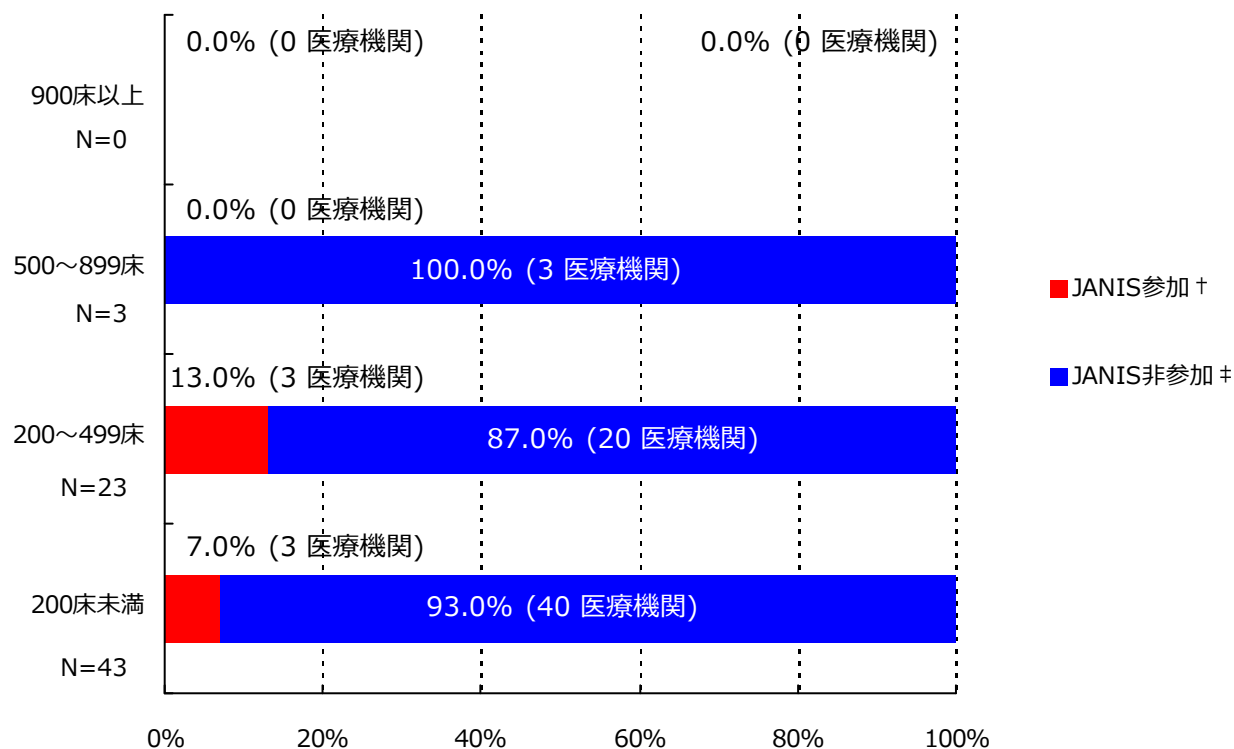
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

## 1. データ提出医療機関\*数(6医療機関)



\*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2019年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2018年 都道府県別医療機関数¶) - (2019年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2018年 都道府県別医療機関数¶	2019年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 ( - )
500～899床	3	0 ( 0%)
200～499床	23	3 ( 13%)
200床未満	43	3 ( 7%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	69	6 ( 8.7%)

¶2018年医療施設（動態）調査を参照した。

(秋田県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)  
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

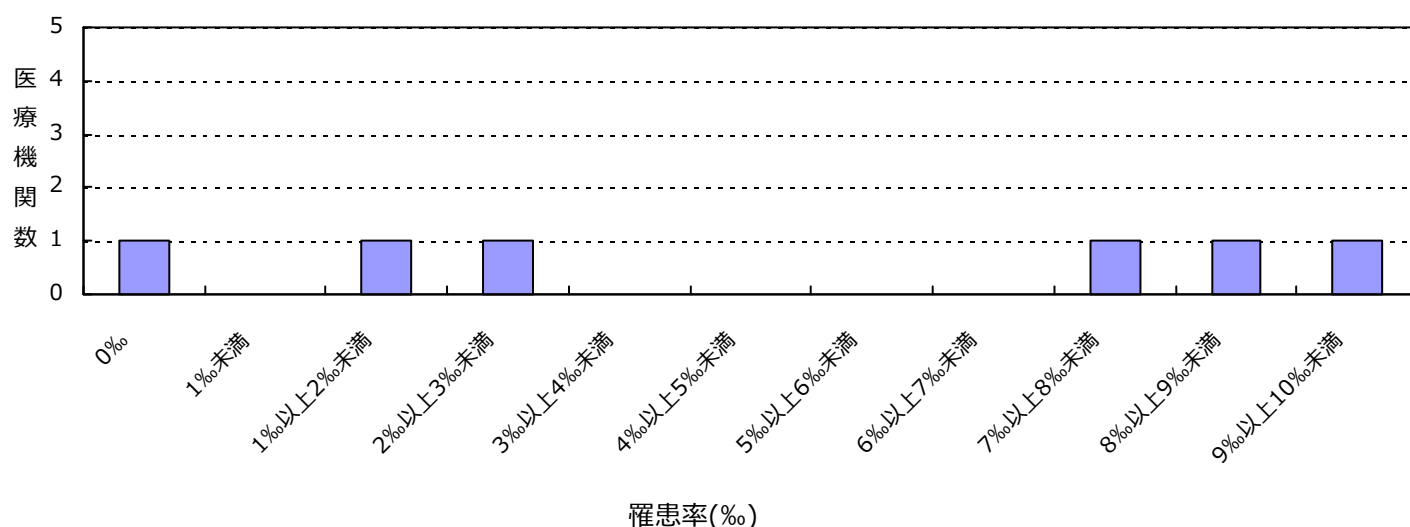


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	32,297	0	114	3.53%	0.00 4.64 9.05

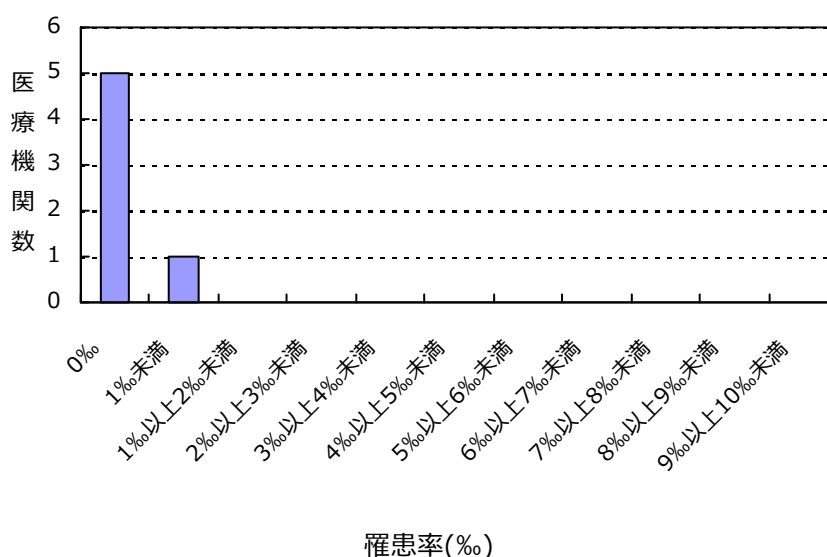
集計対象医療機関の罹患率(N=6)



### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	32,297	0	1	0.03%	0.00 0.00 0.12

集計対象医療機関の罹患率(N=6)



(秋田県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

## 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

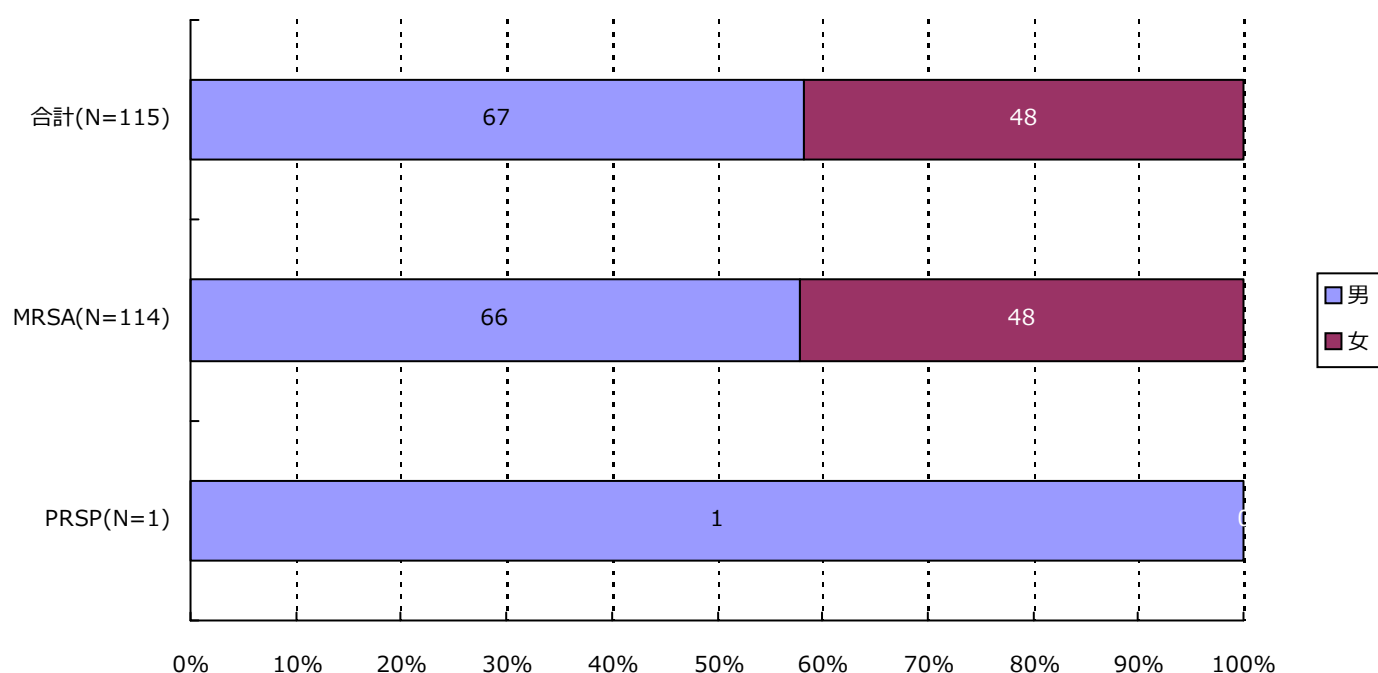
(秋田県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	67 ( 58.3% )	66 ( 57.9% )	0 ( - )	0 ( - )	1 ( 100.0% )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
女	48 ( 41.7% )	48 ( 42.1% )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	115	114	0	0	1	0	0	0



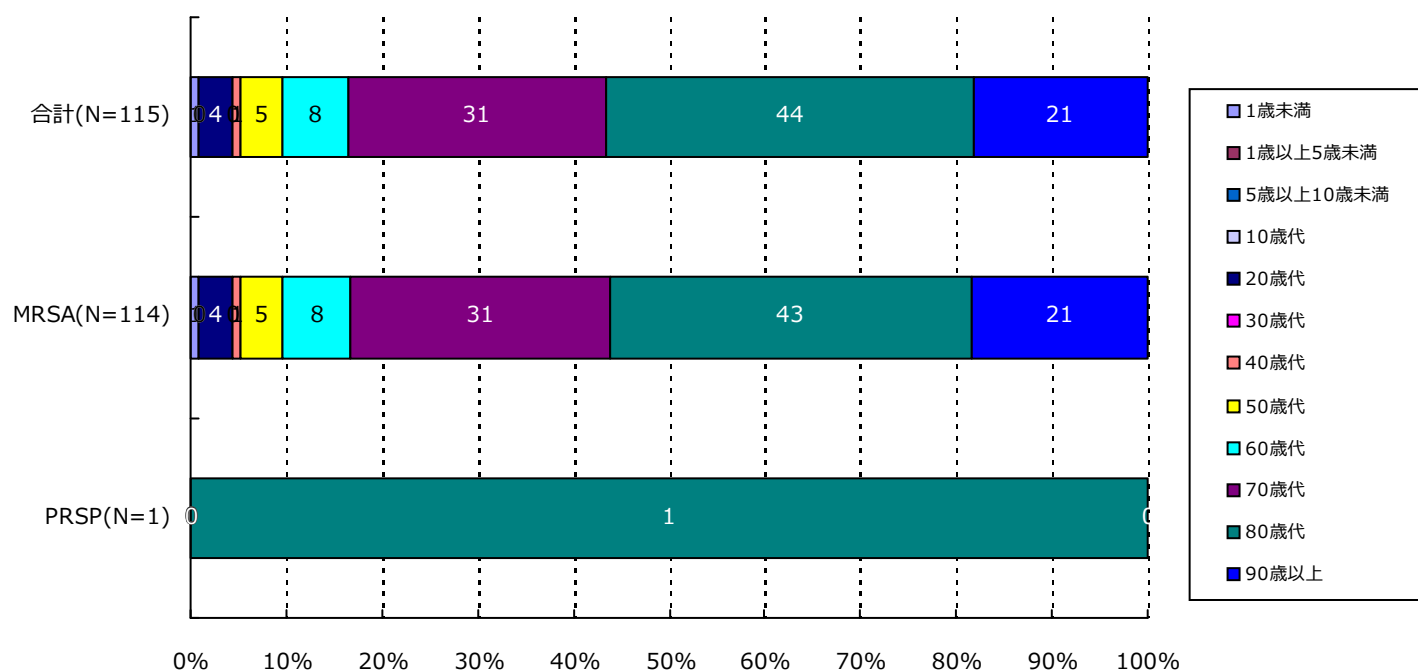
(秋田県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

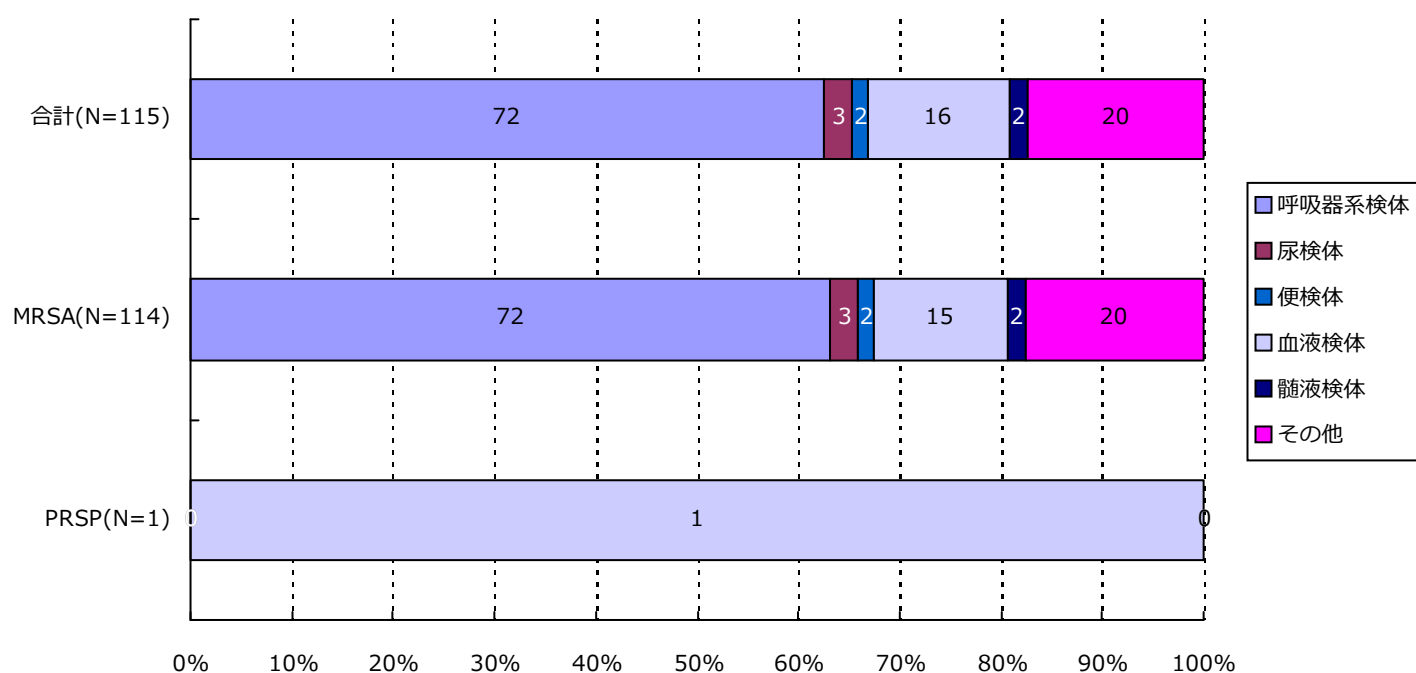


#### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1( 0.9%)	1( 0.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
1歳以上5歳未満	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
5歳以上10歳未満	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
10歳代	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
20歳代	4( 3.5%)	4( 3.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
30歳代	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
40歳代	1( 0.9%)	1( 0.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
50歳代	5( 4.3%)	5( 4.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
60歳代	8( 7.0%)	8( 7.0%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
70歳代	31( 27.0%)	31( 27.2%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
80歳代	44( 38.3%)	43( 37.7%)	0( -)	0( -)	1( 100.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
90歳以上	21( 18.3%)	21( 18.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	115	114	0	0	1	0	0	0

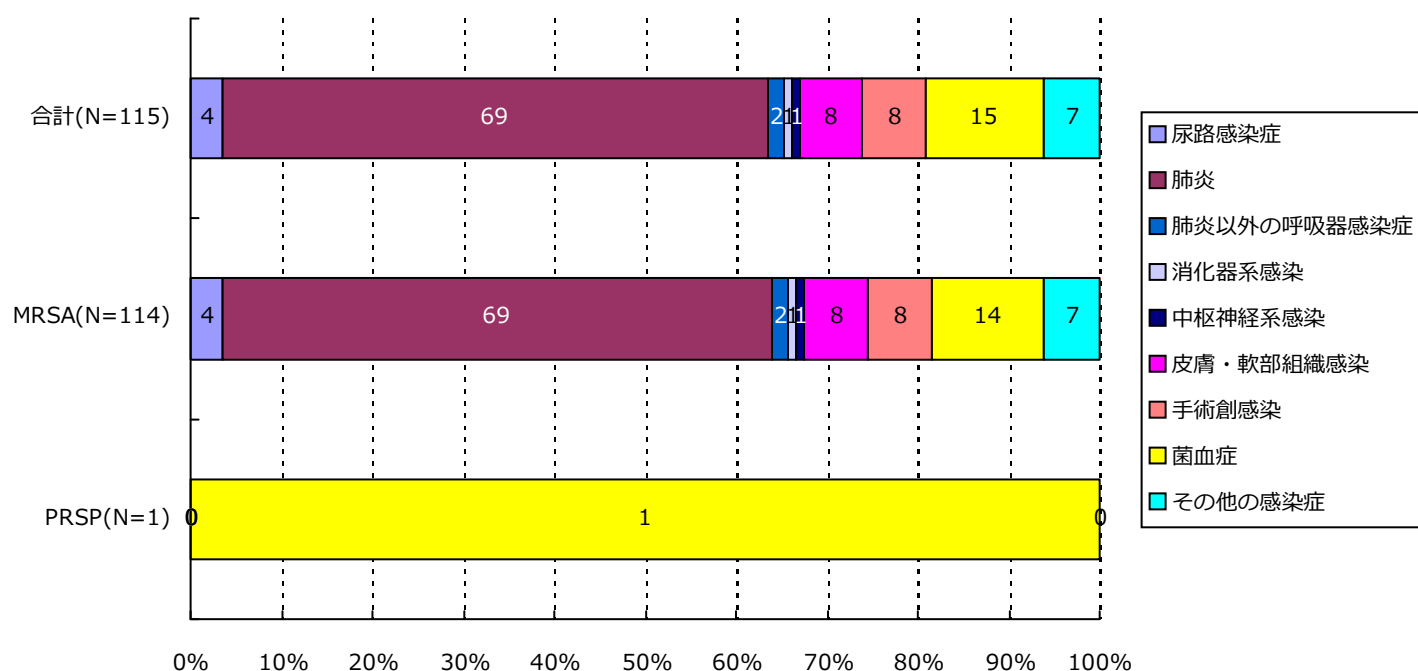
## 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	72( 62.6%)	72( 63.2%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
尿検体	3( 2.6%)	3( 2.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
便検体	2( 1.7%)	2( 1.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
血液検体	16( 13.9%)	15( 13.2%)	0( -)	0( -)	1( 100.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
髄液検体	2( 1.7%)	2( 1.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	20( 17.4%)	20( 17.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	115	114	0	0	1	0	0	0

\*検体区分については巻末の資料 1 を参照

## 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	4( 3.5%)	4( 3.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
肺炎	69( 60.0%)	69( 60.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
肺炎以外	2( 1.7%)	2( 1.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
消化器系	1( 0.9%)	1( 0.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
中枢神経系	1( 0.9%)	1( 0.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
皮膚・軟部	8( 7.0%)	8( 7.0%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
手術創	8( 7.0%)	8( 7.0%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
菌血症	15( 13.0%)	14( 12.3%)	0( -)	0( -)	1( 100.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	7( 6.1%)	7( 6.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	115	114	0	0	1	0	0	0

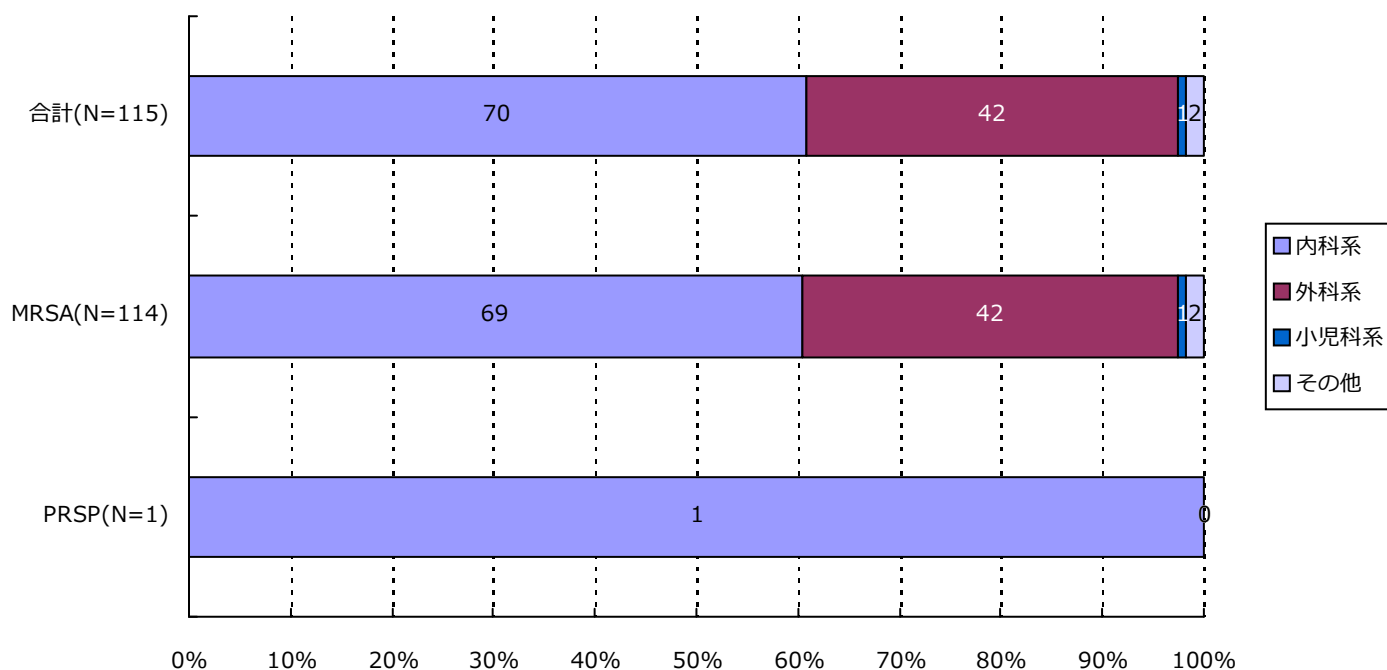
(秋田県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	70( 60.9%)	69( 60.5%)	0( -)	0( -)	1( 100.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
外科系	42( 36.5%)	42( 36.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
小児科系	1( 0.9%)	1( 0.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	2( 1.7%)	2( 1.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	115	114	0	0	1	0	0	0

\*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆脾外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
精神科		皮膚・泌尿器科		
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
			周産期センター	

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

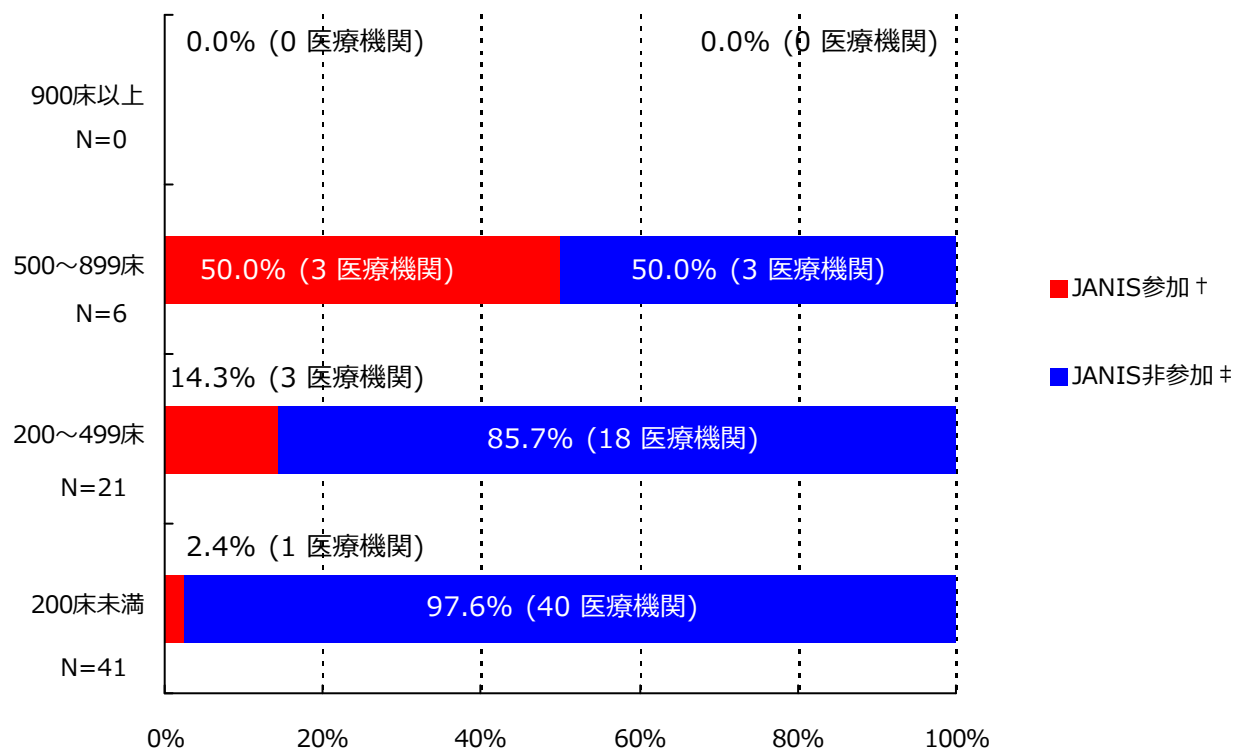
\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

(山形県)  
公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)  
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 1. データ提出医療機関\*数(7医療機関)



\*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2019年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2018年 都道府県別医療機関数¶) - (2019年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2018年 都道府県別医療機関数¶	2019年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 ( - )
500～899床	6	3 ( 50%)
200～499床	21	3 ( 14.3%)
200床未満	41	1 ( 2.4%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	68	7 ( 10.3%)

¶2018年医療施設（動態）調査を参照した。

(山形県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)  
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

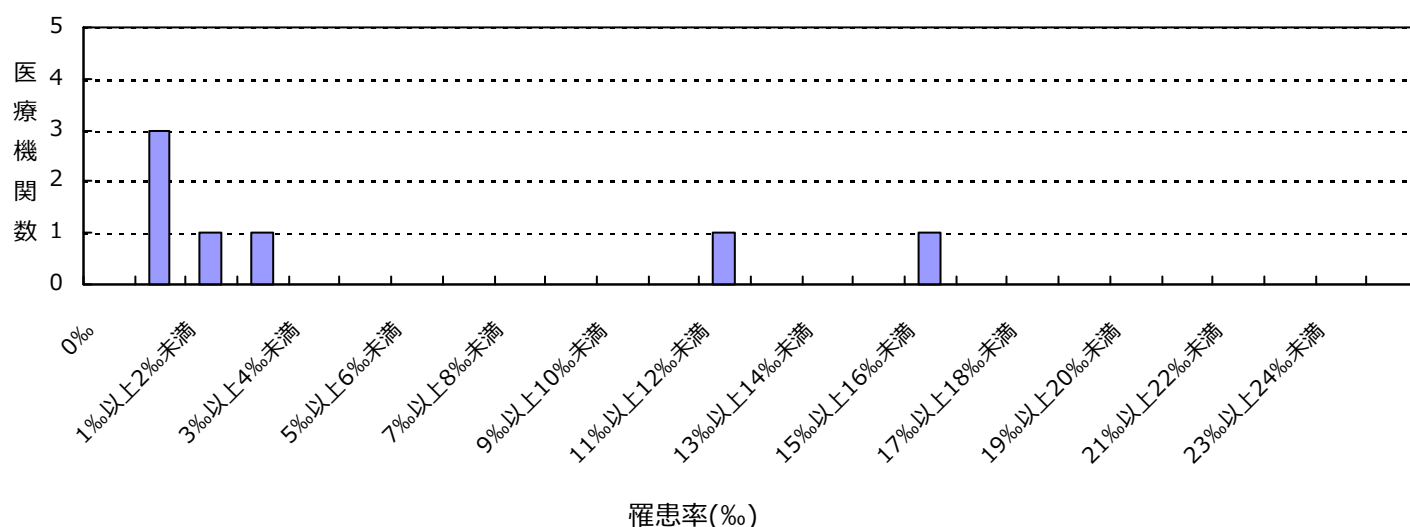


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	55,634	1	131	2.35%	0.86 1.92 15.11

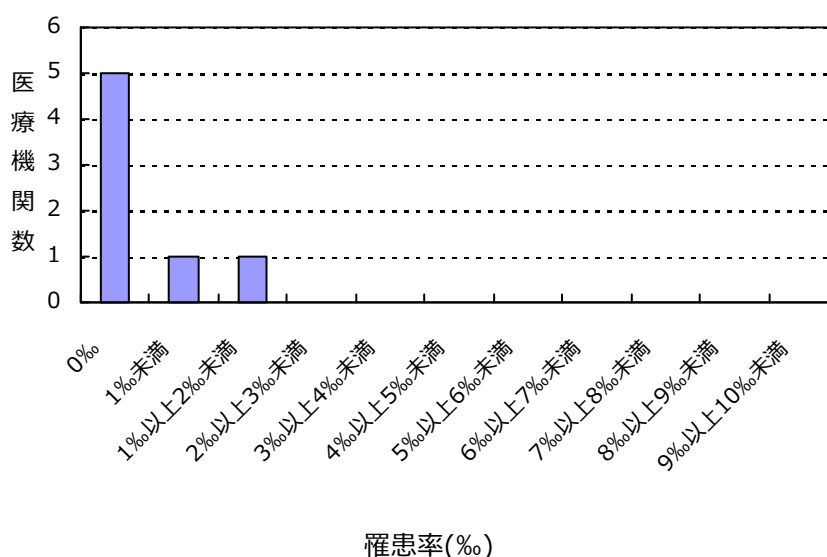
集計対象医療機関の罹患率(N=7)



### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	55,634	0	33	0.59%	0.00 0.00 1.89

集計対象医療機関の罹患率(N=7)





(山形県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)  
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

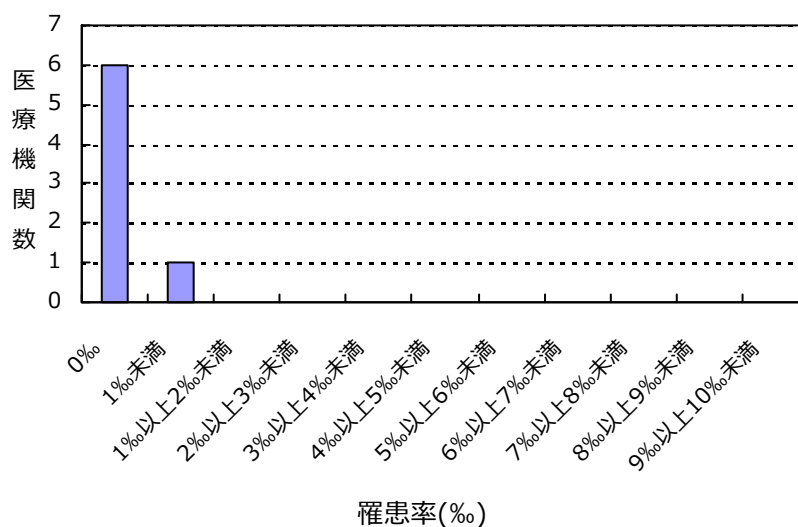


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
MDRP	55,634	0	2	0.04‰	0.00 0.00 0.17

集計対象医療機関の罹患率(N=7)



(山形県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

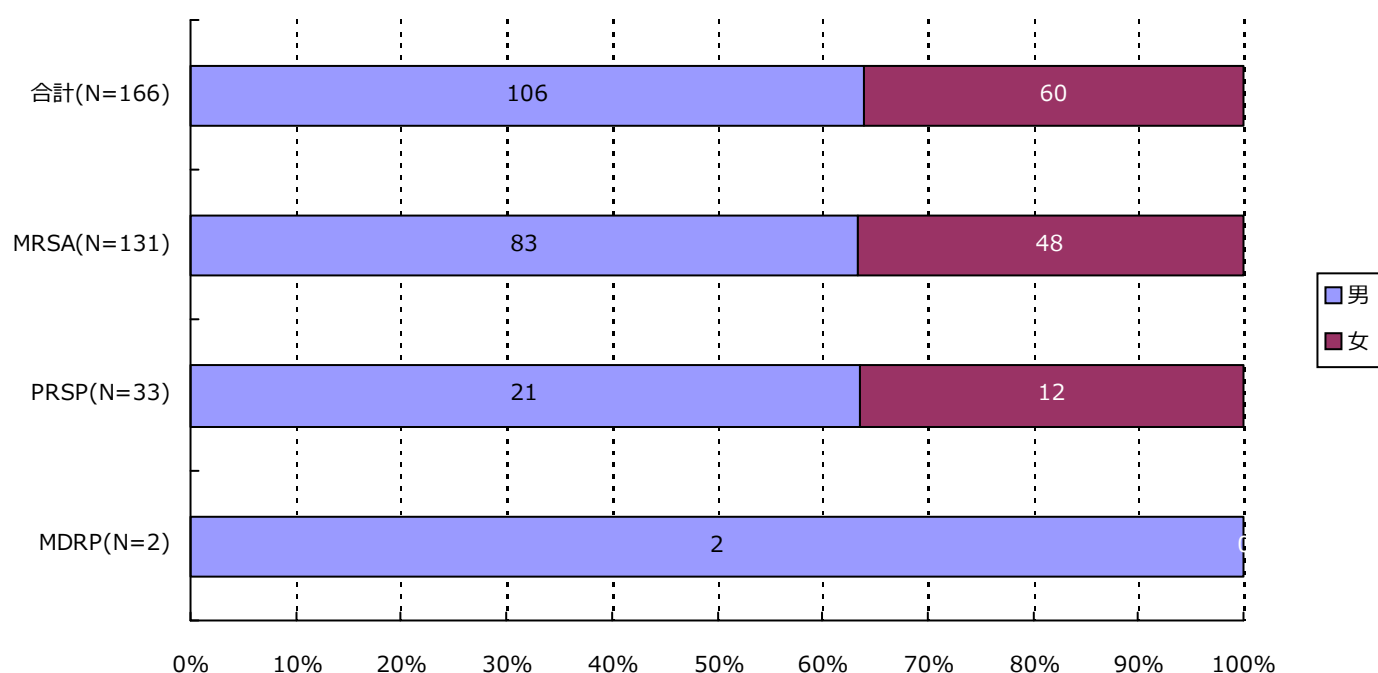
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	106 ( 63.9% )	83 ( 63.4% )	0 ( - )	0 ( - )	21 ( 63.6% )	2 ( 100.0% )	0 ( - )	0 ( - )
女	60 ( 36.1% )	48 ( 36.6% )	0 ( - )	0 ( - )	12 ( 36.4% )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	166	131	0	0	33	2	0	0

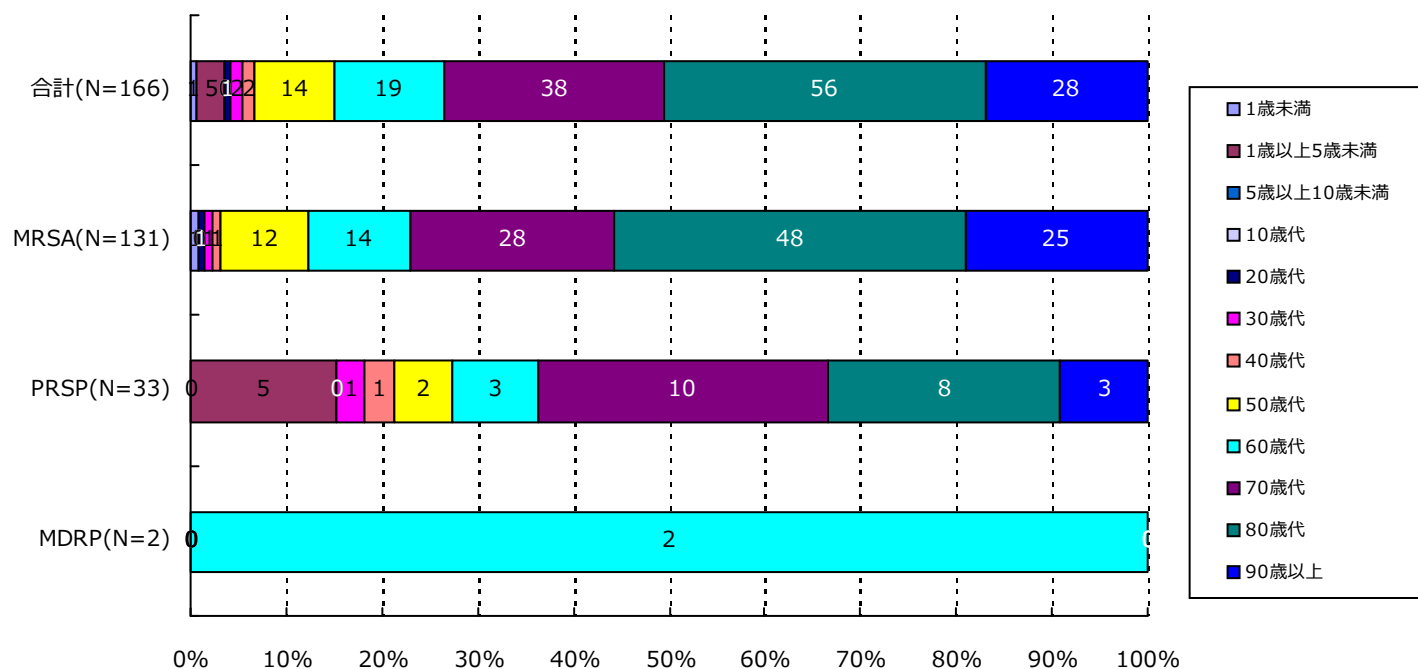
(山形県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

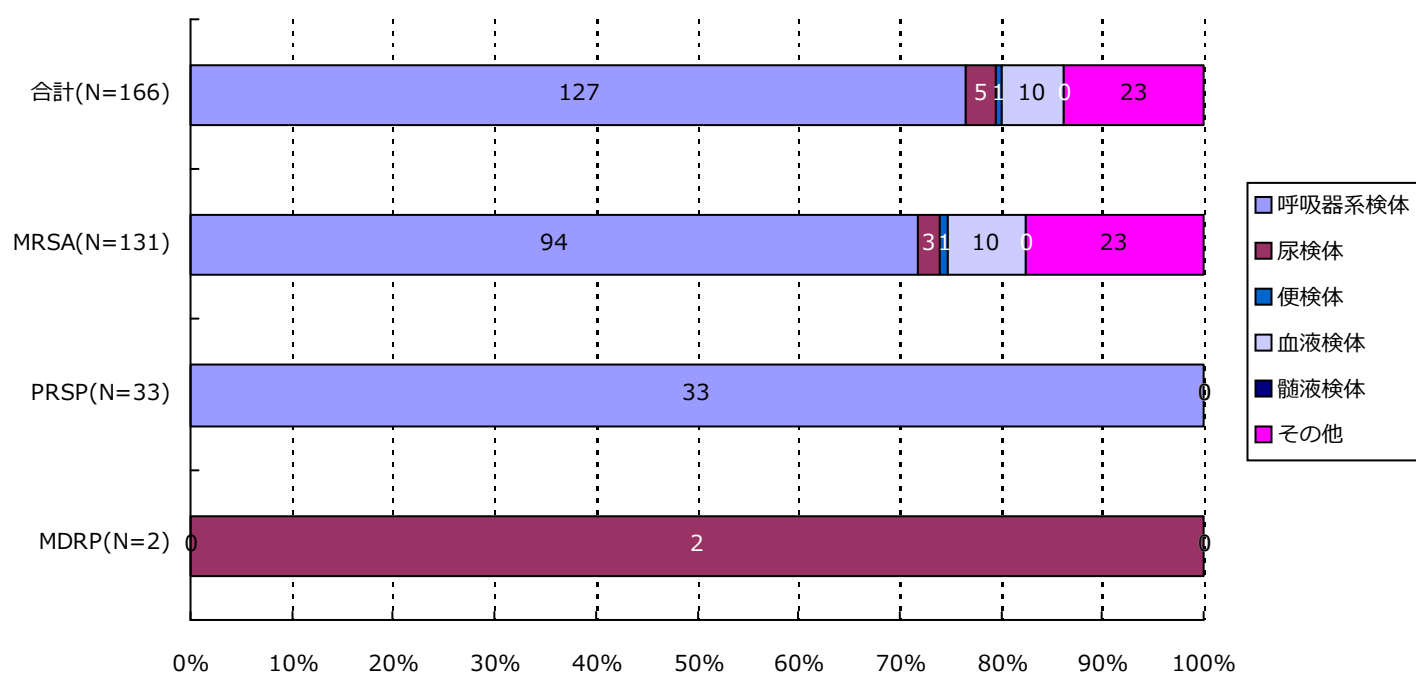


#### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1( 0.6%)	1( 0.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
1歳以上5歳未満	5( 3.0%)	0( -)	0( -)	0( -)	5( 15.2%)	0( -)	0( -)	0( -)
5歳以上10歳未満	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
10歳代	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
20歳代	1( 0.6%)	1( 0.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
30歳代	2( 1.2%)	1( 0.8%)	0( -)	0( -)	1( 3.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
40歳代	2( 1.2%)	1( 0.8%)	0( -)	0( -)	1( 3.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
50歳代	14( 8.4%)	12( 9.2%)	0( -)	0( -)	2( 6.1%)	0( -)	0( -)	0( -)
60歳代	19( 11.4%)	14( 10.7%)	0( -)	0( -)	3( 9.1%)	2( 100.0%)	0( -)	0( -)
70歳代	38( 22.9%)	28( 21.4%)	0( -)	0( -)	10( 30.3%)	0( -)	0( -)	0( -)
80歳代	56( 33.7%)	48( 36.6%)	0( -)	0( -)	8( 24.2%)	0( -)	0( -)	0( -)
90歳以上	28( 16.9%)	25( 19.1%)	0( -)	0( -)	3( 9.1%)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	166	131	0	0	33	2	0	0

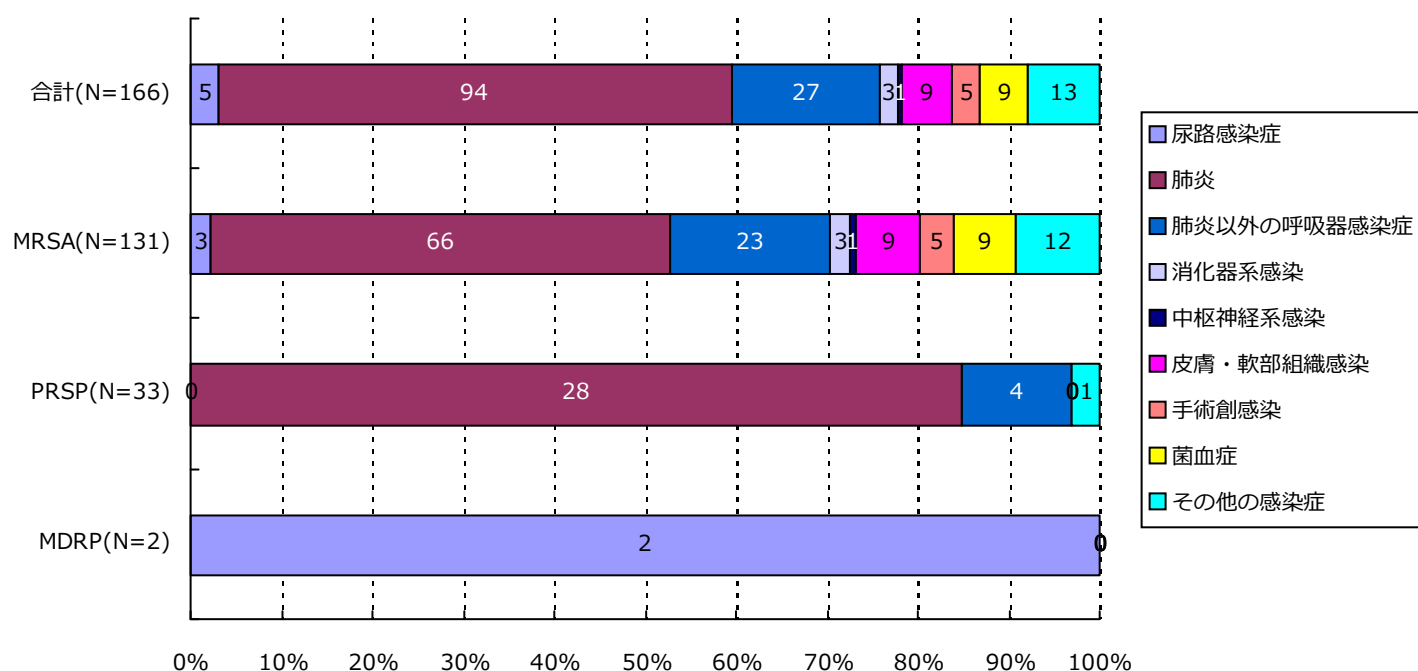
## 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	127( 76.5%)	94( 71.8%)	0( -)	0( -)	33( 100.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
尿検体	5( 3.0%)	3( 2.3%)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 100.0%)	0( -)	0( -)
便検体	1( 0.6%)	1( 0.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
血液検体	10( 6.0%)	10( 7.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
髄液検体	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	23( 13.9%)	23( 17.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	166	131	0	0	33	2	0	0

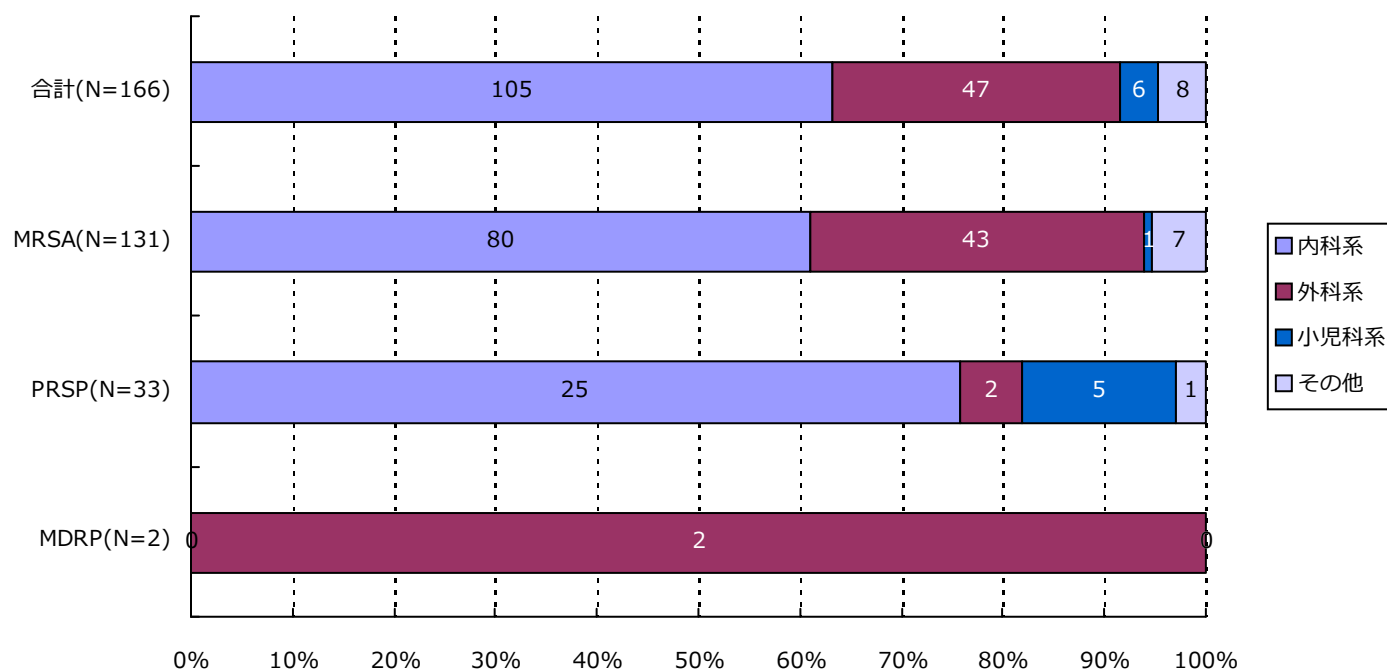
\*検体区分については巻末の資料 1 を参照

## 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	5( 3.0%)	3( 2.3%)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 100.0%)	0( -)	0( -)
肺炎	94( 56.6%)	66( 50.4%)	0( -)	0( -)	28( 84.8%)	0( -)	0( -)	0( -)
肺炎以外	27( 16.3%)	23( 17.6%)	0( -)	0( -)	4( 12.1%)	0( -)	0( -)	0( -)
消化器系	3( 1.8%)	3( 2.3%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
中枢神経系	1( 0.6%)	1( 0.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
皮膚・軟部	9( 5.4%)	9( 6.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
手術創	5( 3.0%)	5( 3.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
菌血症	9( 5.4%)	9( 6.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	13( 7.8%)	12( 9.2%)	0( -)	0( -)	1( 3.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	166	131	0	0	33	2	0	0

## 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	105( 63.3%)	80( 61.1%)	0( -)	0( -)	25( 75.8%)	0( -)	0( -)	0( -)
外科系	47( 28.3%)	43( 32.8%)	0( -)	0( -)	2( 6.1%)	2( 100.0%)	0( -)	0( -)
小児科系	6( 3.6%)	1( 0.8%)	0( -)	0( -)	5( 15.2%)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	8( 4.8%)	7( 5.3%)	0( -)	0( -)	1( 3.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	166	131	0	0	33	2	0	0

\*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター



厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

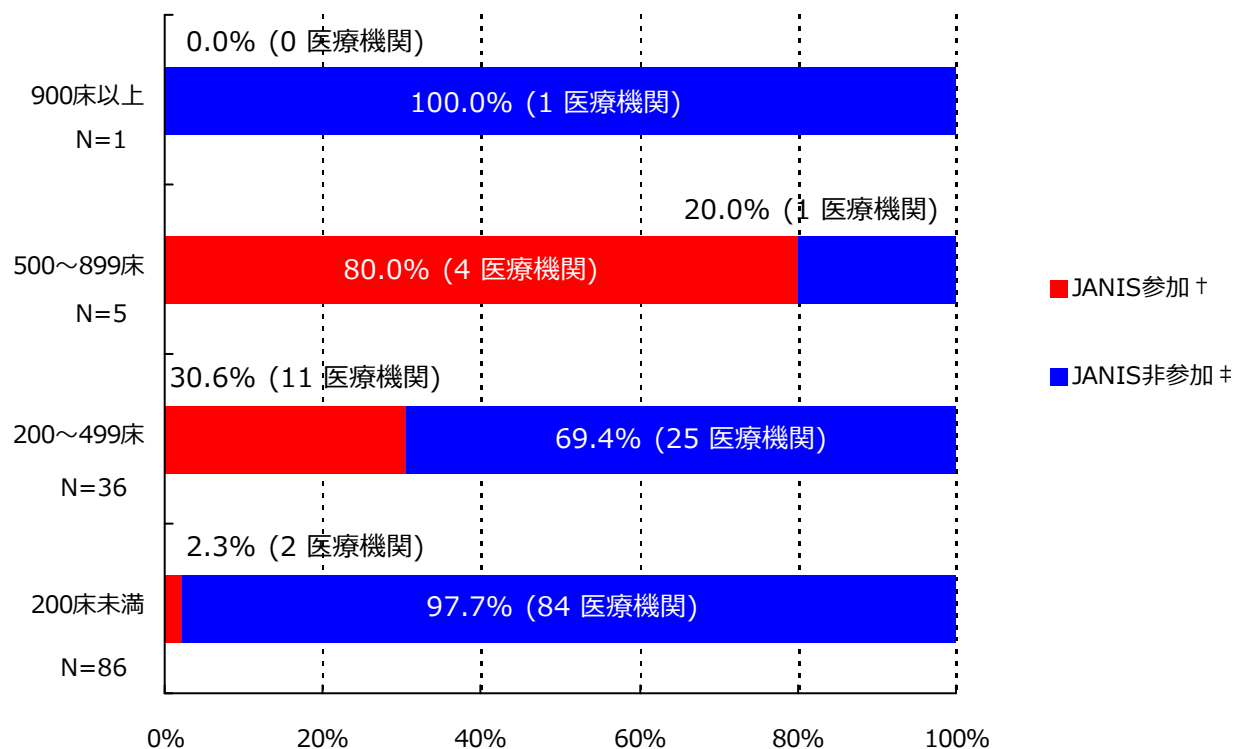
\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

(福島県)  
公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)  
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 1. データ提出医療機関\*数(17医療機関)



\*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2019年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2018年 都道府県別医療機関数¶) - (2019年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2018年 都道府県別医療機関数¶	2019年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	0 ( 0%)
500～899床	5	4 ( 80%)
200～499床	36	11 ( 30.6%)
200床未満	86	2 ( 2.3%)
病床数不明	-	0 ( -)
合計	128	17 ( 13.3%)

¶2018年医療施設（動態）調査を参照した。

(福島県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)  
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

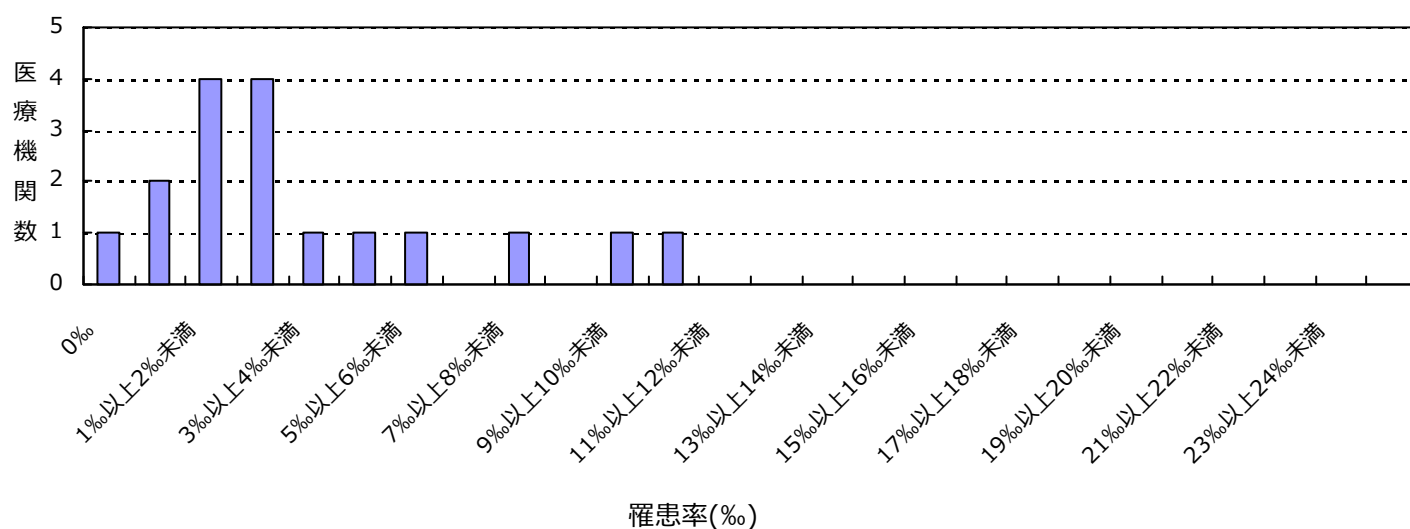


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
MRSA	128,858	10	397	3.08%	0.00 2.45 10.58  -----

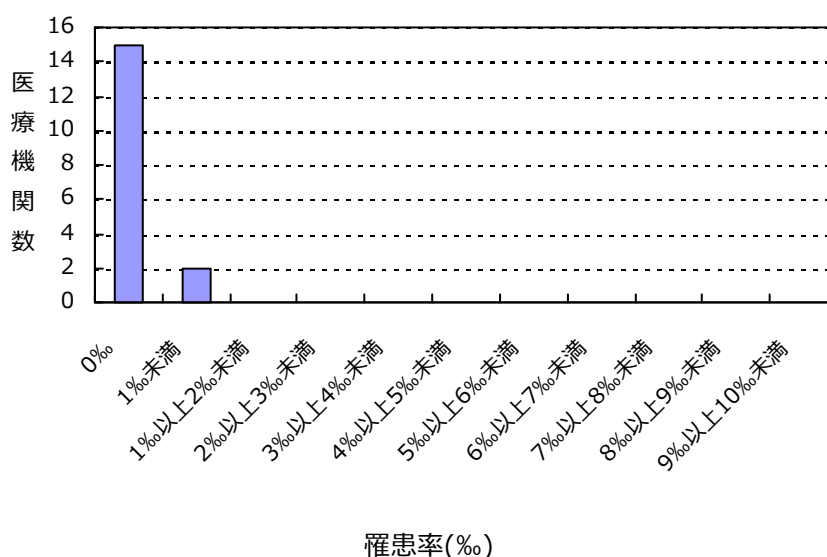
集計対象医療機関の罹患率(N=17)



### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
PRSP	128,858	0	3	0.02%	0.00 0.00 0.13  -----

集計対象医療機関の罹患率(N=17)



(福島県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)  
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

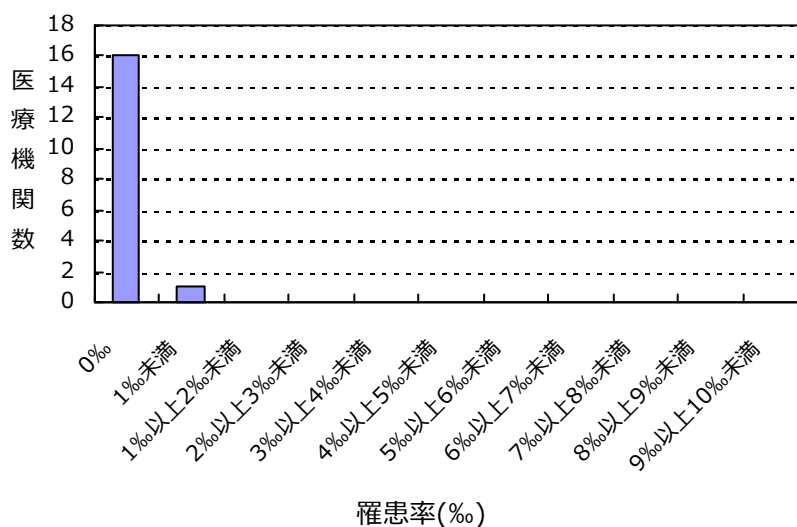


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
MDRP	128,858	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.08

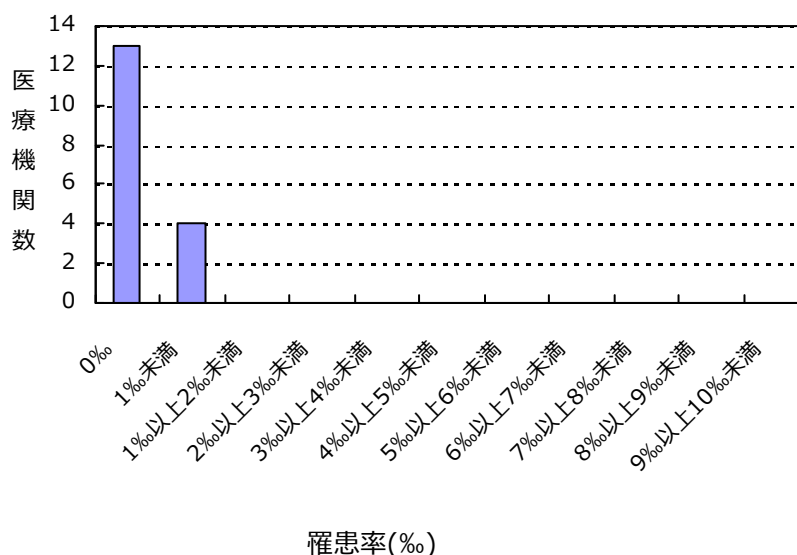
集計対象医療機関の罹患率(N=17)



### カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
CRE	128,858	0	12	0.09%	0.00 0.00 0.78

集計対象医療機関の罹患率(N=17)



(福島県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

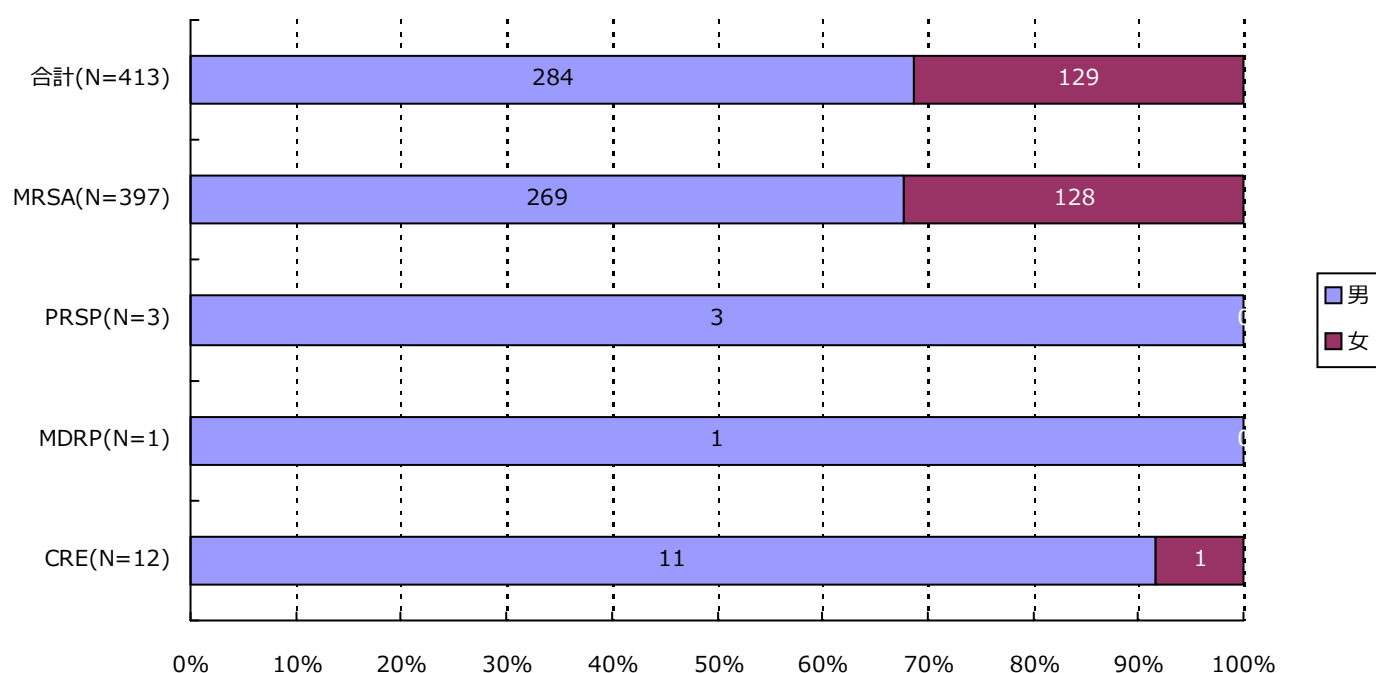
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	284 ( 68.8% )	269 ( 67.8% )	0 ( - )	0 ( - )	3 ( 100.0% )	1 ( 100.0% )	0 ( - )	11 ( 91.7% )
女	129 ( 31.2% )	128 ( 32.2% )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )	1 ( 8.3% )
合計	413	397	0	0	3	1	0	12

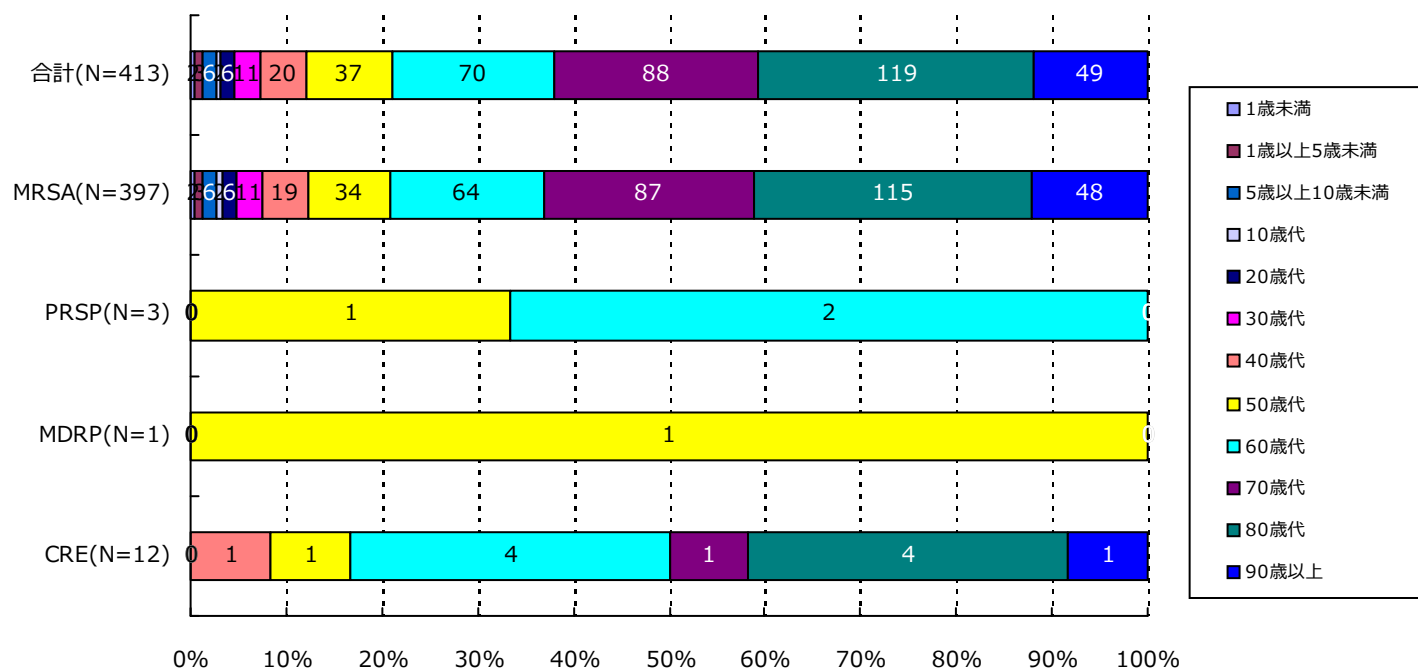
(福島県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

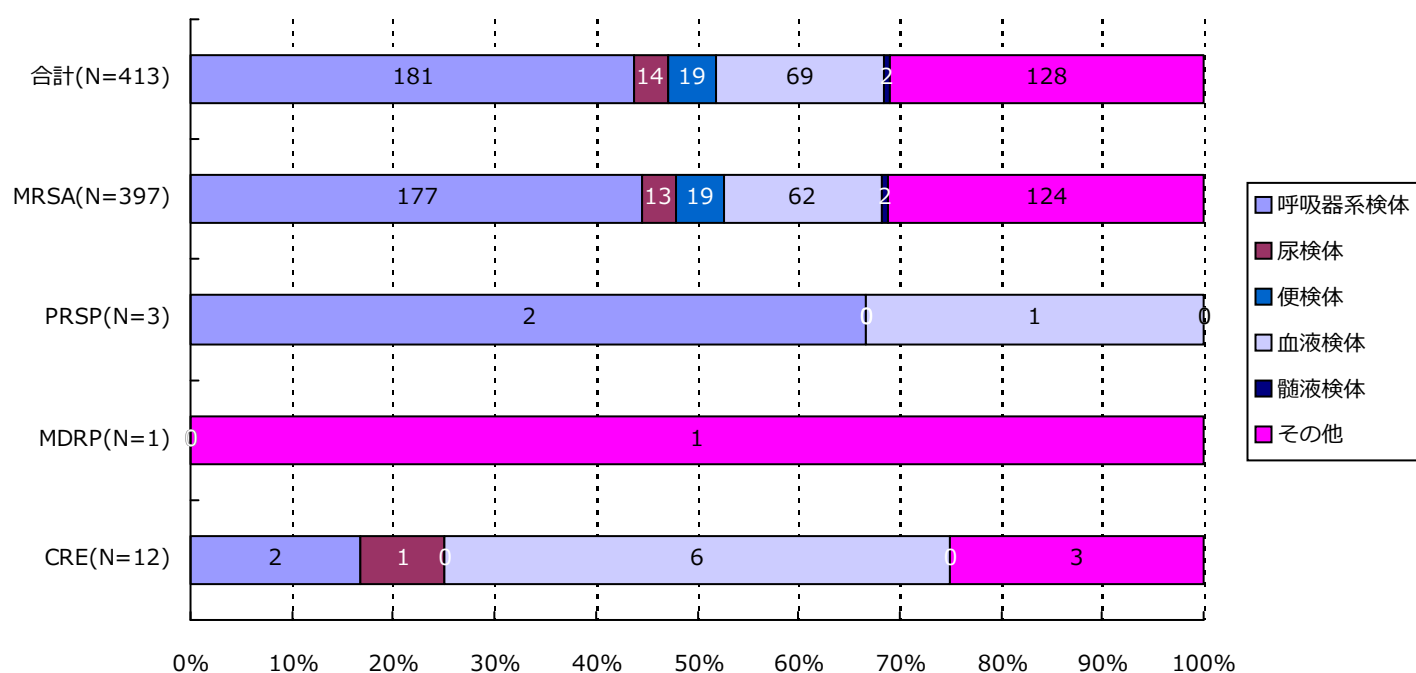


#### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2( 0.5%)	2( 0.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
1歳以上5歳未満	3( 0.7%)	3( 0.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
5歳以上10歳未満	6( 1.5%)	6( 1.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
10歳代	2( 0.5%)	2( 0.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
20歳代	6( 1.5%)	6( 1.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
30歳代	11( 2.7%)	11( 2.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
40歳代	20( 4.8%)	19( 4.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 8.3%)
50歳代	37( 9.0%)	34( 8.6%)	0( -)	0( -)	1( 33.3%)	1( 100.0%)	0( -)	1( 8.3%)
60歳代	70( 16.9%)	64( 16.1%)	0( -)	0( -)	2( 66.7%)	0( -)	0( -)	4( 33.3%)
70歳代	88( 21.3%)	87( 21.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 8.3%)
80歳代	119( 28.8%)	115( 29.0%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	4( 33.3%)
90歳以上	49( 11.9%)	48( 12.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 8.3%)
合計	413	397	0	0	3	1	0	12

## 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	181( 43.8%)	177( 44.6%)	0( -)	0( -)	2( 66.7%)	0( -)	0( -)	2( 16.7%)
尿検体	14( 3.4%)	13( 3.3%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 8.3%)
便検体	19( 4.6%)	19( 4.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
血液検体	69( 16.7%)	62( 15.6%)	0( -)	0( -)	1( 33.3%)	0( -)	0( -)	6( 50.0%)
髄液検体	2( 0.5%)	2( 0.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	128( 31.0%)	124( 31.2%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 100.0%)	0( -)	3( 25.0%)
合計	413	397	0	0	3	1	0	12

\*検体区分については巻末の資料 1 を参照



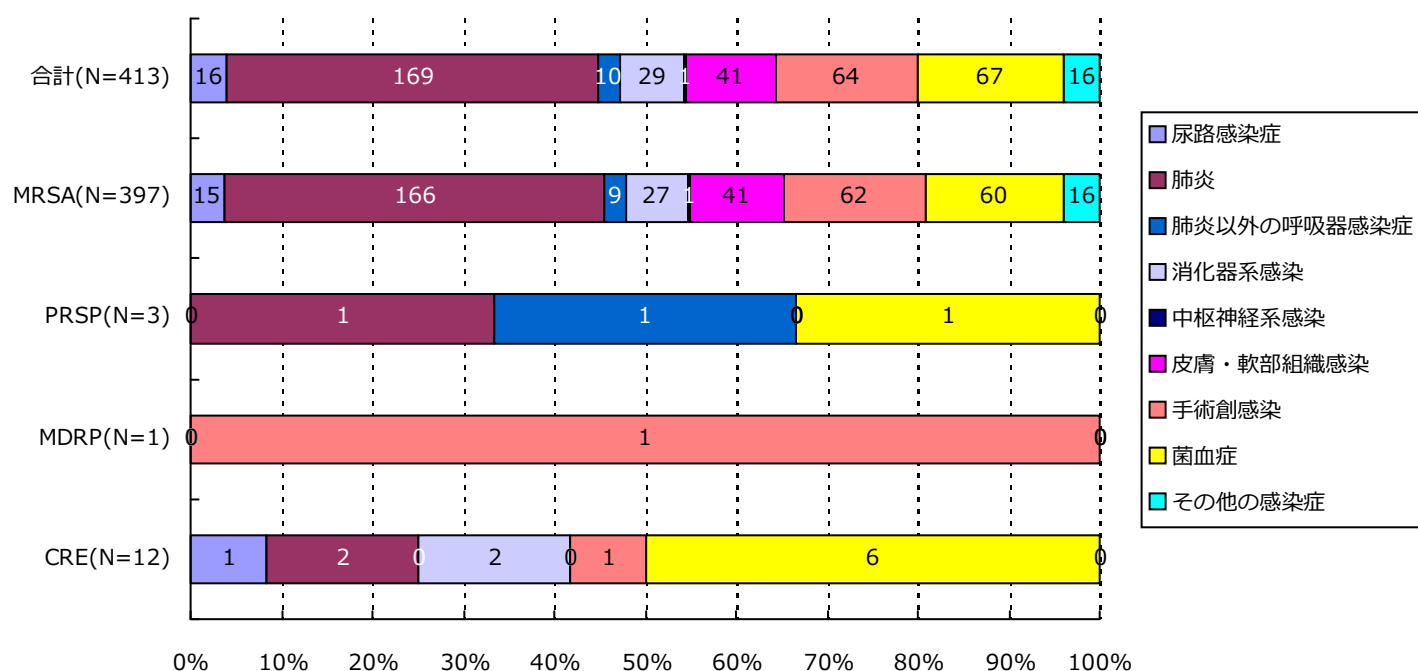
(福島県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

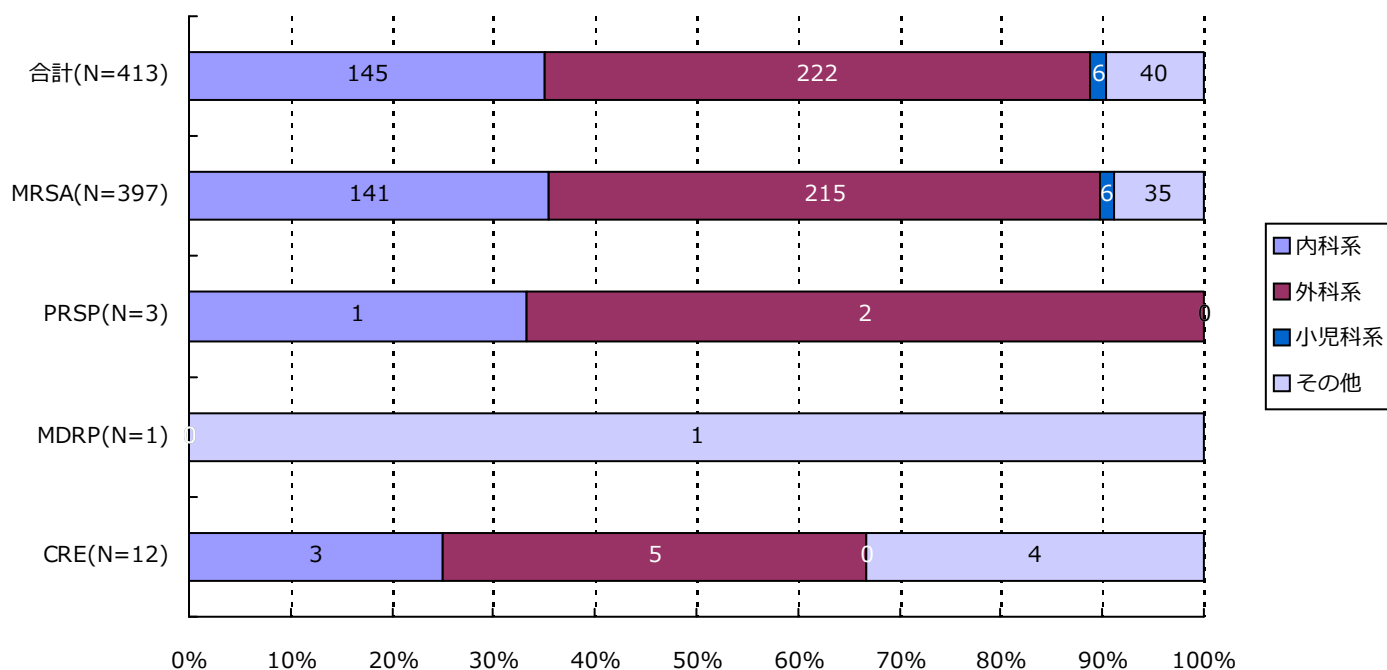


## 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	16( 3.9%)	15( 3.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 8.3%)
肺炎	169( 40.9%)	166( 41.8%)	0( -)	0( -)	1( 33.3%)	0( -)	0( -)	2( 16.7%)
肺炎以外	10( 2.4%)	9( 2.3%)	0( -)	0( -)	1( 33.3%)	0( -)	0( -)	0( -)
消化器系	29( 7.0%)	27( 6.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 16.7%)
中枢神経系	1( 0.2%)	1( 0.3%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
皮膚・軟部	41( 9.9%)	41( 10.3%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
手術創	64( 15.5%)	62( 15.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 100.0%)	0( -)	1( 8.3%)
菌血症	67( 16.2%)	60( 15.1%)	0( -)	0( -)	1( 33.3%)	0( -)	0( -)	6( 50.0%)
その他	16( 3.9%)	16( 4.0%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	413	397	0	0	3	1	0	12

## 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	145( 35.1%)	141( 35.5%)	0( -)	0( -)	1( 33.3%)	0( -)	0( -)	3( 25.0%)
外科系	222( 53.8%)	215( 54.2%)	0( -)	0( -)	2( 66.7%)	0( -)	0( -)	5( 41.7%)
小児科系	6( 1.5%)	6( 1.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	40( 9.7%)	35( 8.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 100.0%)	0( -)	4( 33.3%)
合計	413	397	0	0	3	1	0	12

\*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
精神科		
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		
外科系		外科
		消化器外科
		肛門科
	肝胆脾外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
小児科系	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人工臓器科	
	小児科	
	新生児科	
	新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター	

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠